

木曽川水系に係る連絡調整会議
(木曽川水系連絡導水路)

日時：平成18年8月7日(月) 14:30～

場所：独立行政法人水資源機構中部支社4階会議室

議事次第

1. 開会

2. 挨拶

3. 議事

- 1) 実施計画調査の状況について
- 2) 導水路事業費について
- 3) その他

4. 閉会

木曽川水系に係る連絡調整会議
(木曽川水系連絡導水路)

配付資料一覧

1. 議事次第

2. 出席者名簿

3. 議事

- 1) 実施計画調査の状況について . . . 資料 1
- 2) 導水路事業費について . . . 資料 2
- 3) その他
 - ・ 過去の湧水における導水路効果について . . . 資料 3

「木曽川水系に係る連絡調整会議」

(木曽川水系連絡導水路)

出席者名簿

日時：平成18年8月7日(月) 14:30～17:30

場所：独立行政法人水資源機構 4 階会議室

会議出席者

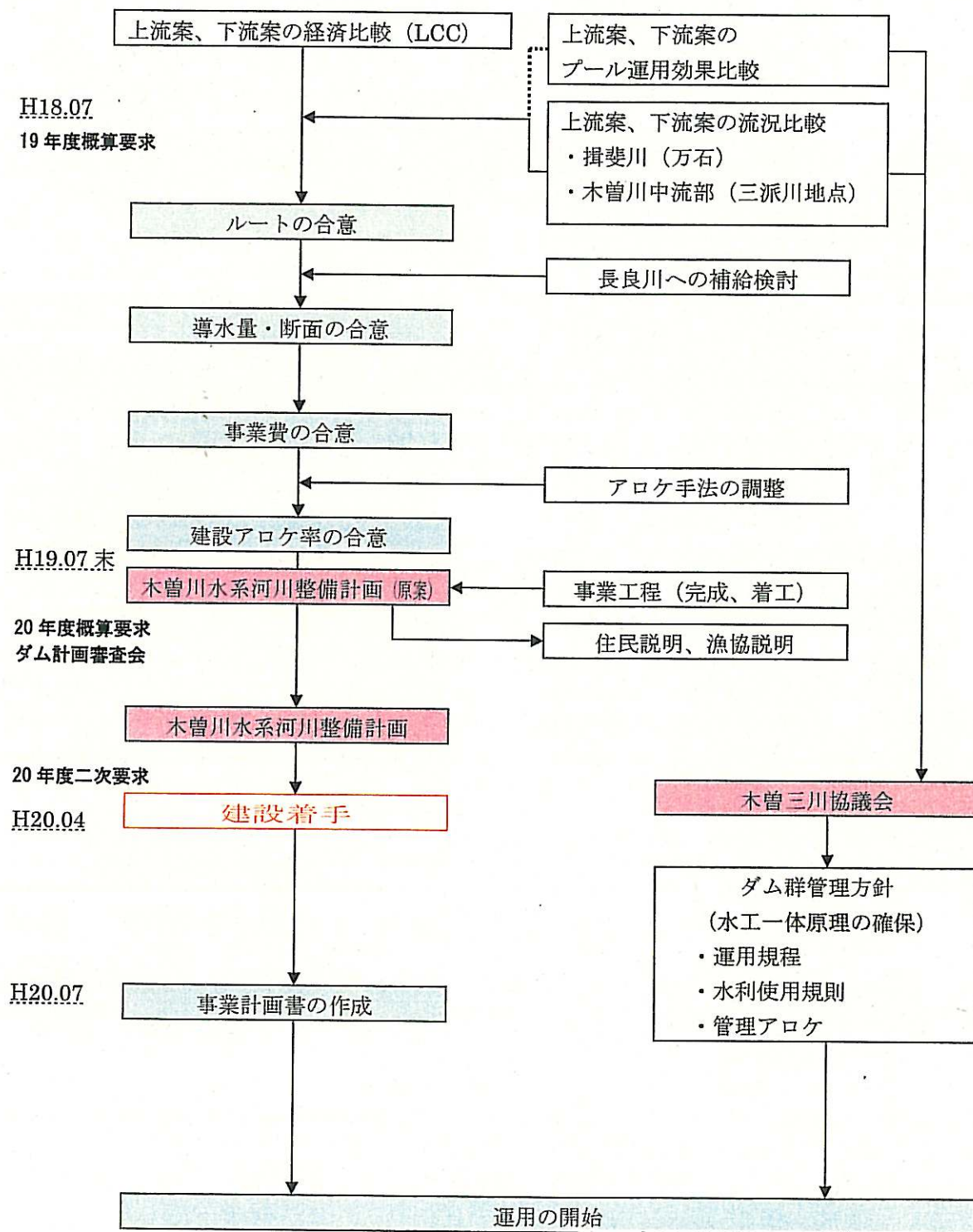
機 関 名	部 局 名	役 職	出 席 者	
			役 職	氏 名
中部地方整備局	河川部	部長	部長	細見 寛
		河川調査官	河川調査官	浅野 和宏
岐阜県	県土整備部	部長	部長	奥田 邦夫
愛知県	水資源部	部長	水資源監	早川 吉夫
	建設部	部長	技監	横山 敦
	企業庁水道部	部長	水道計画課長	田口 晶一
三重県	政策部	部長	資源政策監	松井 勝幸
	県土整備部	部長	河川室長	花谷 邦生
名古屋市	上下水道局技術本部	本部長	本部長	遠山 周二

資料 1

実施計画調査の状況について

平成 18 年 7 月 28 日

国土交通省中部地方整備局河川部



※日付は確定しているものではありません

木曽川水系連絡導水路建設工事 実施計画調査内容

工種	種別	平成18年度	平成19年度
		内容	内容
測量	測量	空中写真測量、基準点測量	導水路全線の路線測量、立坑部の平板測量
試験	地形調査	踏査	
	地質調査	主要ヶ所のボーリング調査	設計に必要な弾性波探査、ボーリング調査
観測	水文・水質観測	表流水、地下水、水道水源調査	表流水、地下水、水道水源調査
調査・設計	権利調査		公簿調査、戸籍調査
	用地調査		
	補償調査		
	設計等委託	環境調査、概略設計	環境調査、予備設計等
事業広報	広報資料	HP運営	事業広報パンフ作成・印刷、HP運営

木曽川水系連絡導水路の実施計画調査の進捗状況について

木曽川上流河川事務所 河川環境課

- 5月16日(火) 岐阜県、県土木事務所、関係市町との調整会議(木曽川水系連絡導水路情報連絡会議)を開催し、H18調査計画を説明した。
- 6月中旬から該当地権者を調査。同時に市町の担当者と地元説明の方法について調整し以下のとおりとした。
 - ・ 環境調査は土地の改変が伴わないので、調査範囲内の[]等へ説明(地区内の住民へは案内文の回覧等で対応)のみとした。
 - ただし、[]説明時に住民説明会開催等要望された場合はその都度対応する。
 - ・ 地質調査についても調査箇所の[]へ説明し、その後地権者へ説明し承諾書を得ることとした。
 - ・ 説明資料は事業説明、地質調査、環境調査について各A4 1枚裏表程度とする。
 - ・ 市町には調査内容の問い合わせある場合を想定し、調査内容の分かる資料を配付する。
- 該当[](環境調査範囲内)は以下のとおり。

岐阜市	:[]	26名
各務原市	:[]	17名
関市	:[]	2名
本巣市	:[]	5名
坂祝町	:[]	3名
揖斐川町	:[]	19名
大野町	:[]	4名

【計76名】

- ・ 地質調査の該当地権者は、各務原市、岐阜市、坂祝町において連絡先、間違い、漏れ等の精査中。揖斐川町、本巣市は未完了。関市、大野町は地質調査実施箇所なし。

● []説明の実施状況

- ・ 環境調査地元説明状況は以下のとおり。

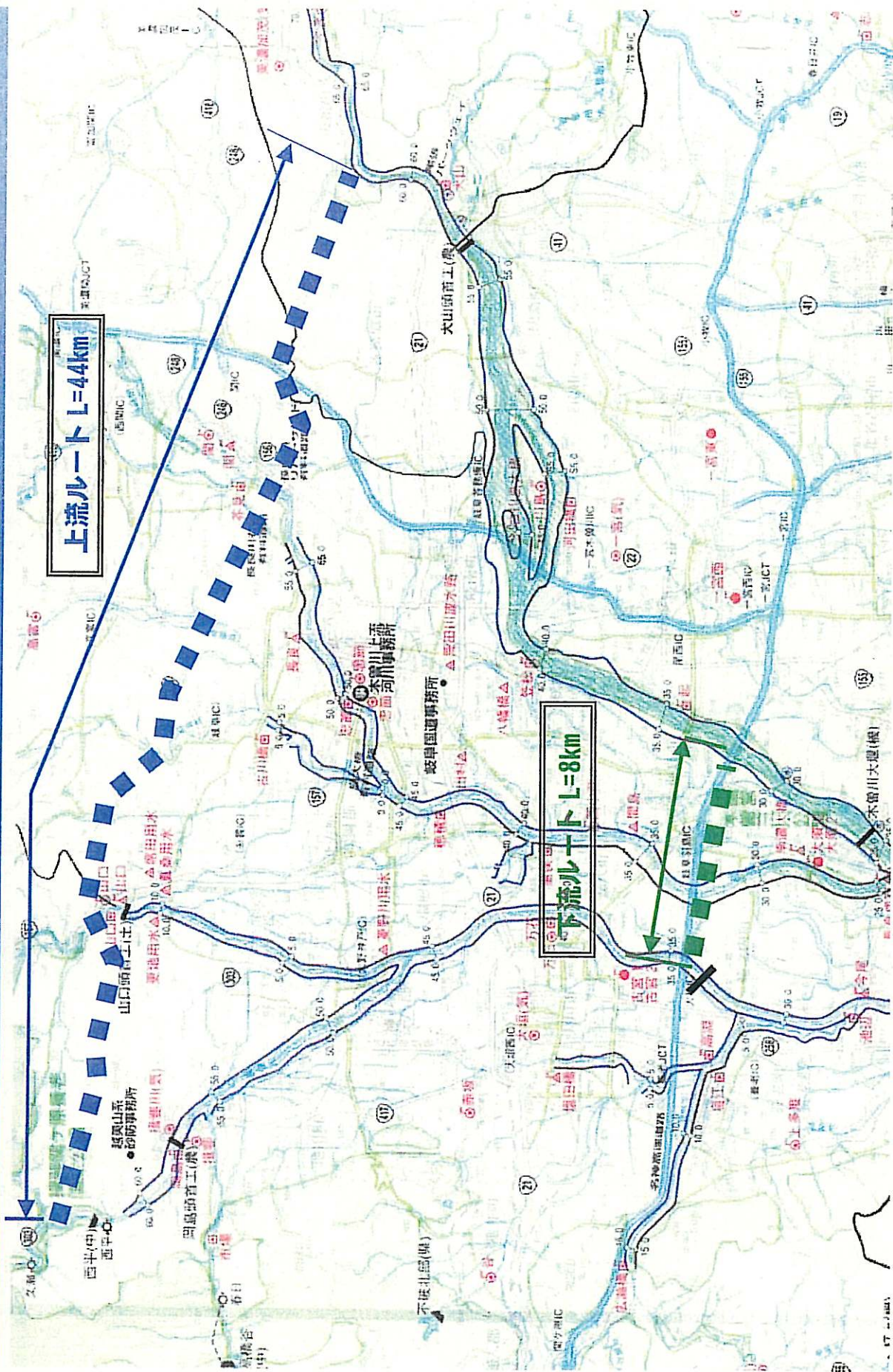
- 揖斐川町 : [完了] 8月7日(月)に実施予定。
- 大野町 : [完了] 7月20日(木)実施済み。地元へは案内ビラの回覧。
- 本巣市 : [完了] 7月28日(金)～8月2日(水)で5[]に対し個別説明の予定。
- 岐阜市 : [一部未完了]
 - []会の[](7名)に対し7月19日(水)に説明行い、6名の[]については各[]への説明必要なく、回覧にて周知することで了解済み。残りの1連合自治会については地元地権者の了解を得て欲しいとの要望があり、現在、地権者(約37人)を調べ、説明日程調整中。
- 関市 : [完了] 7月28日(金)と8月1日(火)に[]及び[]委員へ説明予定。
- 各務原市 : [一部未完了]
 - 7月24日(月)～7月31日(月)で地元[]等(17名)に順次説明中。
- 坂祝町 : [完了] 7月26日(水)自治会[]2名、[]へ説明済み。
- ・ 地質調査については、地権者調査が完了した地区から[]説明、地権者説明を実施するとともに、8月後半までに契約の準備を整え契約手続きを開始する。

資料 2

導水路事業費について

国土交通省中部地方整備局河川部

図位置トール導



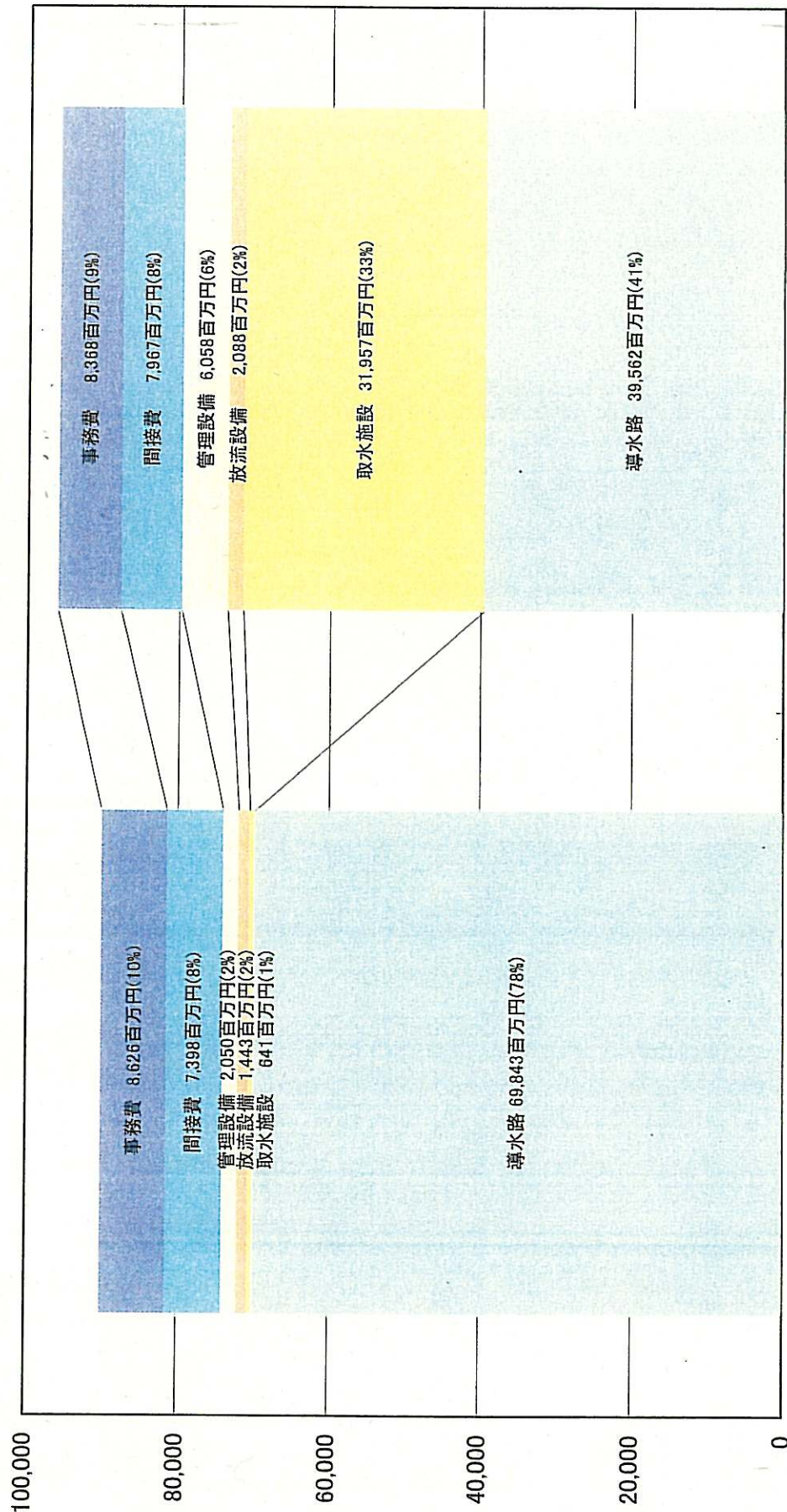
導水路ート比較

	上 流 案	下 流 案
緊急水の補給 (河川環境の改善効果)	改善区間 木曽川 約60km 長良川 約60km 根尾川 約10km ・アユ等の産卵区域 (木曽、長良川の中流域) ・ヤマトシジミ等の生息区域 (木曽、長良川の下流域) ・長良川の鵜飼 ・河川環境楽園等からの河川景観 異常渇水時：節水緩和 (広域的) 木曽川三派川地区において、異常渇水(HG)時での最低流量約30 m³/s	改善区間 木曽川 約30km 長良川 約30km ・ヤマトシジミ等の生息区域 (木曽、長良川の下流域) 異常渇水時：節水緩和 (限定的) 木曽川三派川地区において、異常渇水(HG)時での最低流量約10 m³/s
新規利水補給	取水可能地点：犬山頭首工直上流 木曽川大堰直上流 水供給範囲：広い 緊急時の効果：水源の多様化 節水緩和	取水可能地点：木曽川大堰直上流 水供給範囲：限定的 緊急時の効果：限定的
経済性	延長：約44km 事業費：約900億円 ライフサイクルコスト：約704億円 (現在価値) 管理費：約1.4億円 (年平均) ・自然流下のためポンプ及びこれの運転経費が不要	延長：約8km 事業費：約960億円 ライフサイクルコスト：約805億円 (現在価値) 管理費：約5.3億円 (年平均) ・ポンプ設備の更新及び運転経費が必要 ・取水堰が必要
その他		・取水堰の新設にあたっての調整に時間を要する。

導水路事業費比較

木曽川水系連絡導水路 事業費比較

(百万円)

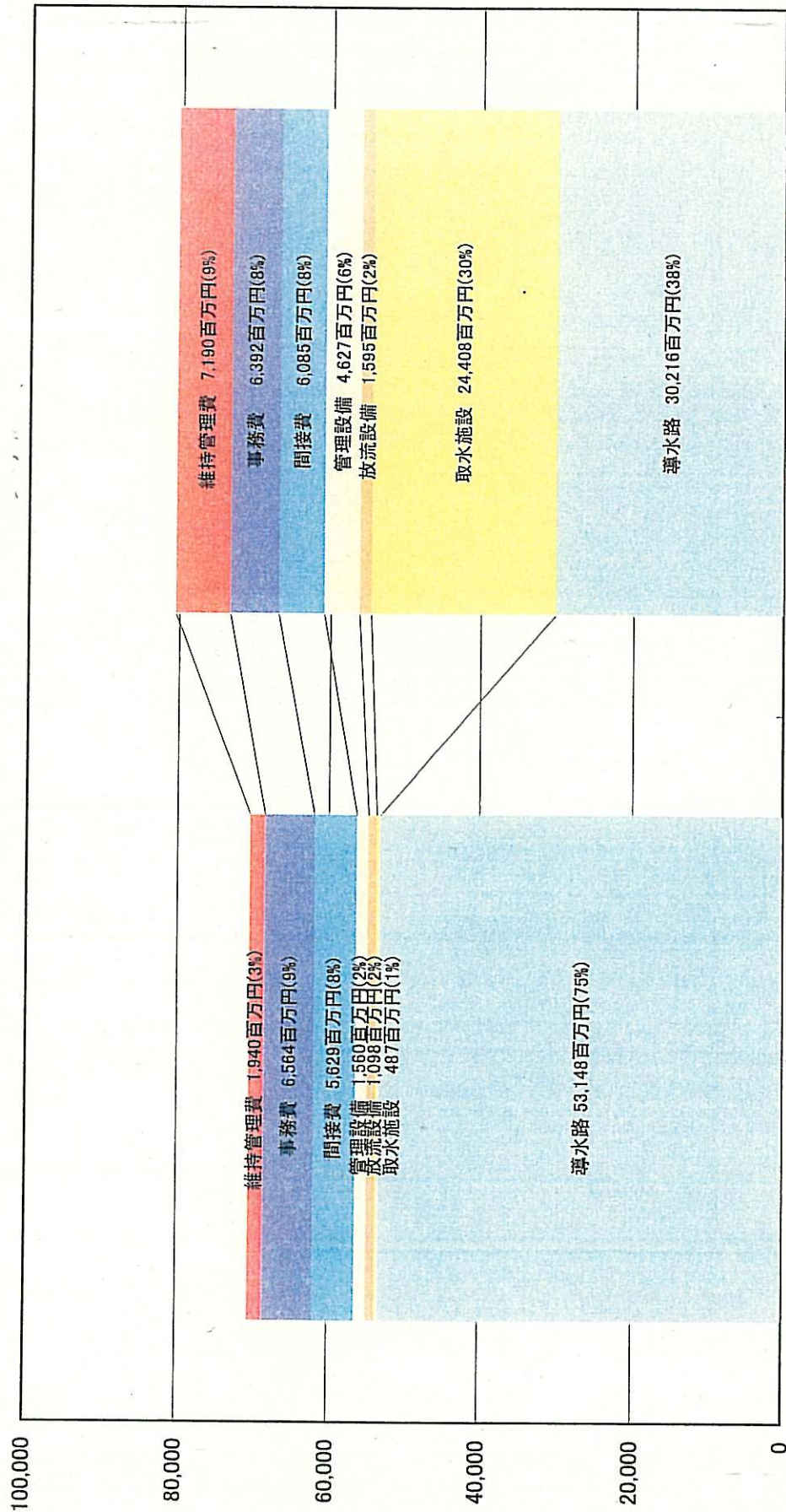


()内は、全体事業費に対する割合を記入

ライフサイクルコスト比較

木曽川水系連絡導水路 LCC比較

(百万円)



上流案 LCC 70,427百万円
()内は、全体LCCに対する割合を記入。

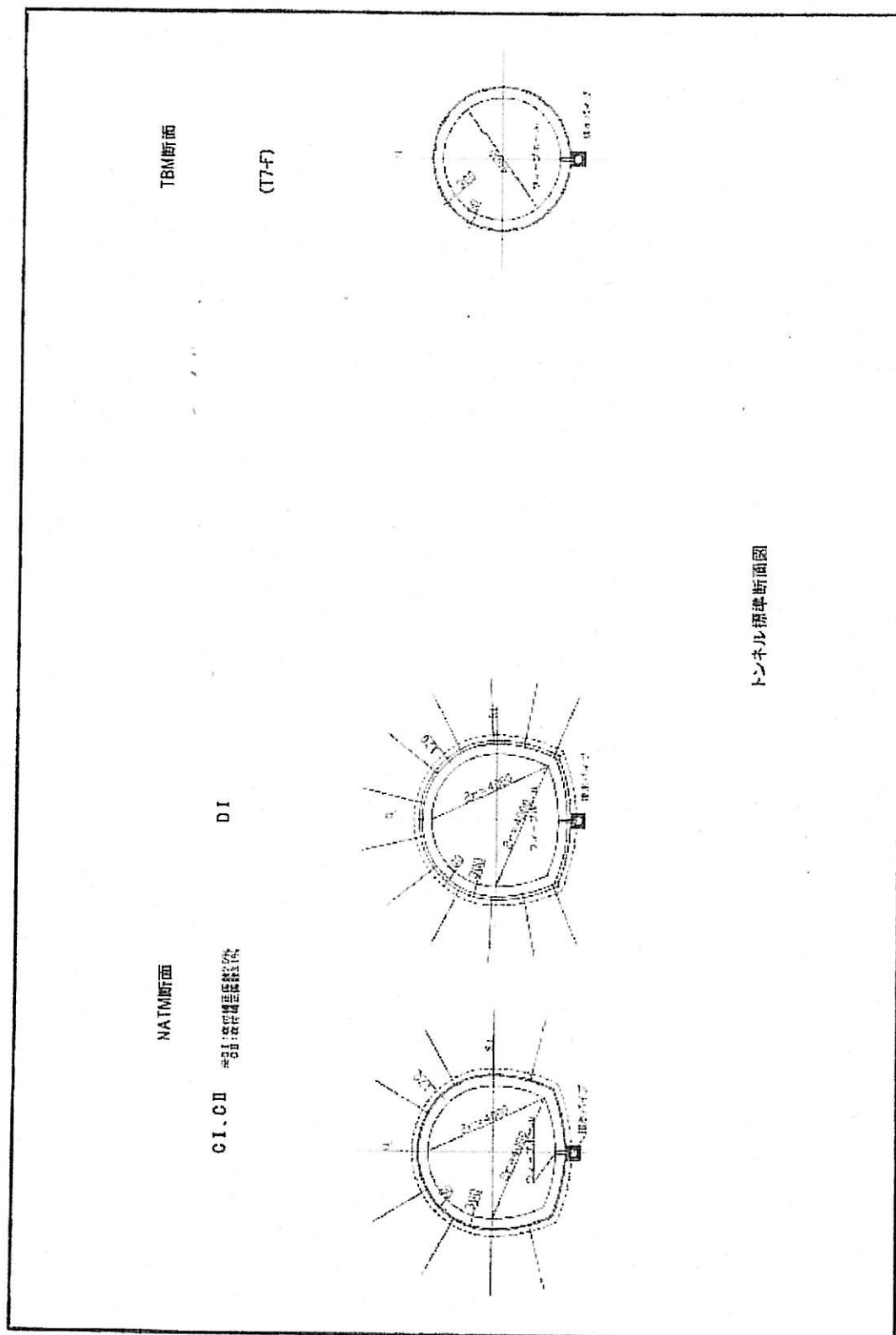
下流案 LCC 80,512百万円
※残存価値は、建設費(現在価値)より差引いている。

上流案事業費 内訳

項目	工種	種別	細別	規格	工法	単位	数量	単価 (千円)	金額 (千円)	直工金額×1.5 (千円)
取水設備 (揖斐川)						式	1	427,031	427,031	640,500
排水設備(根尾川・板屋川・ 伊自良川・鳥羽川・長良川)						式	1	87,137	87,137	130,700
放水設備 (長良川)						式	1	415,964	415,964	623,900
放水設備 (木曽川)						式	1	459,051	459,051	688,600
トンネル	作業ヤード造成工					式	1	3,914,250	3,914,250	5,871,400
	工事用道路工					式	1	1,825,429	1,825,429	2,738,100
	坑口工					ヶ所	10	8,441	84,410	126,600
	立抗工			φ10m		式	1	2,769,812	2,769,812	4,154,700
	開水路トンネル工 (香口～管瀬川)			CⅠ 2r=4.0m	NATM	m	2,048	758	1,552,384	2,328,600
				CⅡ 2r=4.0m	NATM	m	2,662	761	2,025,782	3,038,700
				DⅠ 2r=4.0m	NATM	m	2,514	996	2,503,944	3,755,900
				E 2r=4.0m	NATM	m	36	1,295	46,620	69,900
	開削工 (管瀬川)			谷部	開削工法	m	380		527,949	791,900
	開水路トンネル工 (管瀬川～根尾川) (根尾川～伊自良川)			CⅠ D=4.1m	NATM	m	2,588	781	2,021,228	3,031,800
				CⅡ D=4.1m	NATM	m	5,279	784	4,138,736	6,208,100
				DⅠ D=4.1m	NATM	m	811	1,020	827,220	1,240,800
				E D=4.1m	NATM	m	224	1,326	297,024	445,500
	圧力トンネル工 (根尾川・板屋川)			CⅠ φ=3.5m×1条	TBM	m	2,454	1,251	3,069,954	4,604,900
	開水路トンネル工 (伊自良川～29k付近)			CⅡ D=4.1m	NATM	m	6,753	784	5,294,352	7,941,500
				DⅠ D=4.1m	NATM	m	360	1,020	367,200	550,800
				E D=4.1m	NATM	m	141	1,326	186,966	280,400
	圧力トンネル工 (伊自良川・鳥羽川・長良川(29k付近～31k付近))			CⅠ φ=3.5m×1条	TBM	m	5,084	1,251	6,360,084	9,540,100
	開水路トンネル工 (31k付近～吐口)			CⅠ D=4.1m	TBM	m	7,503	750	5,627,250	8,440,900
				CⅡ D=4.1m	TBM	m	3,752	790	2,964,080	4,446,100
				DⅠ D=4.1m	TBM	m	90	845	76,050	114,100
				E D=4.1m	TBM	m	74	1,099	81,326	122,000
管理設備	ポンプ設置工					式	1	100,000	100,000	150,000
	通信警報、観測、制御、監視設備					式	1			1,899,500
工事費合計										73,976,000
間接費						式	1			7,397,600
事務費						式	1			8,626,400
事業費						式	1			90,000,000

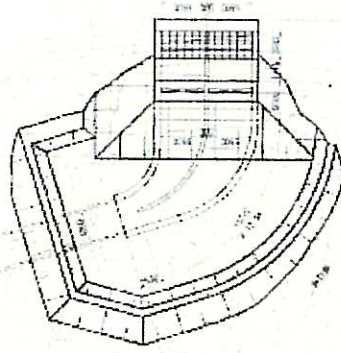
下流案事業費 内訳

項目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価 (千円)	金額 (千円)	直工金額×1.5 (千円)
取水設備	取水堰 (揖斐川34.4K)				式	1	20,623,132	20,623,132	30,934,700
	取水樋門 (揖斐川34.4K)				式	1	681,458	681,458	1,022,200
放水設備	放水樋門 (長良川32.4K)				式	1	736,483	736,483	1,104,700
	放水樋門 (木曽川31.4K)				式	1	655,713	655,713	983,600
導水路	発進立坑 中間立坑			B8.1m×L11.0m×H20.0m	箇所	2	33,684	67,368	101,100
	到達立坑			B8.1m×L8.6m×H20.0m	箇所	1	28,657	28,657	43,000
	シールド工			仕上内径 4.25m	m	8,120	3,108	25,236,960	37,855,400
管理設備	ポンプ設置工			1200m ³ /min	箇所	1	2,598,000	2,598,000	3,897,000
	通信警報、観測、制御、 監視設備				式	1			2,161,300
仮設備(工事用進入路等)					式	1			1,562,100
工事費合計									79,665,100
間接費					式	1			7,966,500
事務費					式	1			8,368,400
事業費					式	1			96,000,000



上流案 導水路断面図

呑口平面図
 (揖斐川)
 S=1:500



1-1 S=1:200



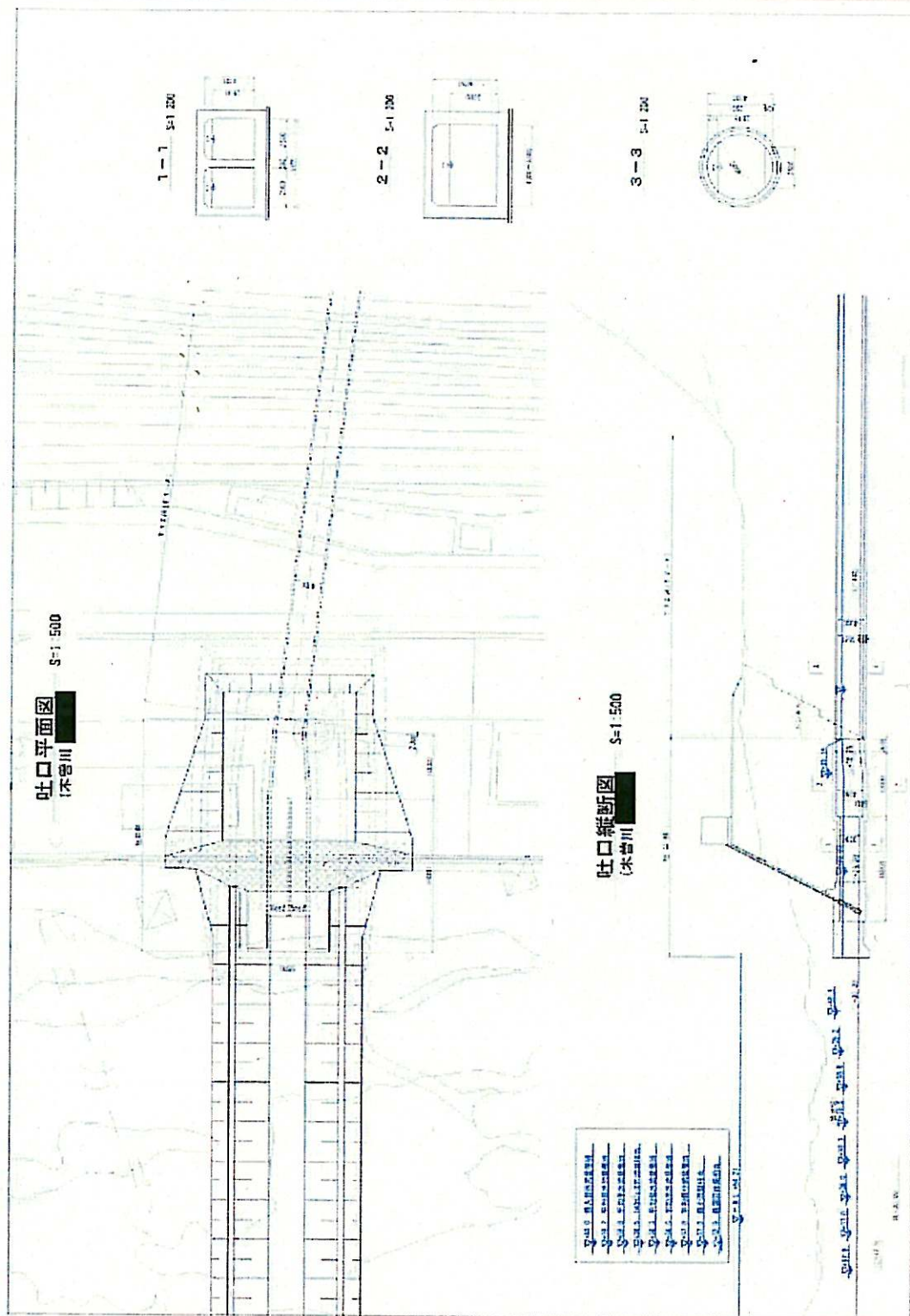
呑口縦断面図
 (揖斐川)
 S=1:500



2-2 S=1:200

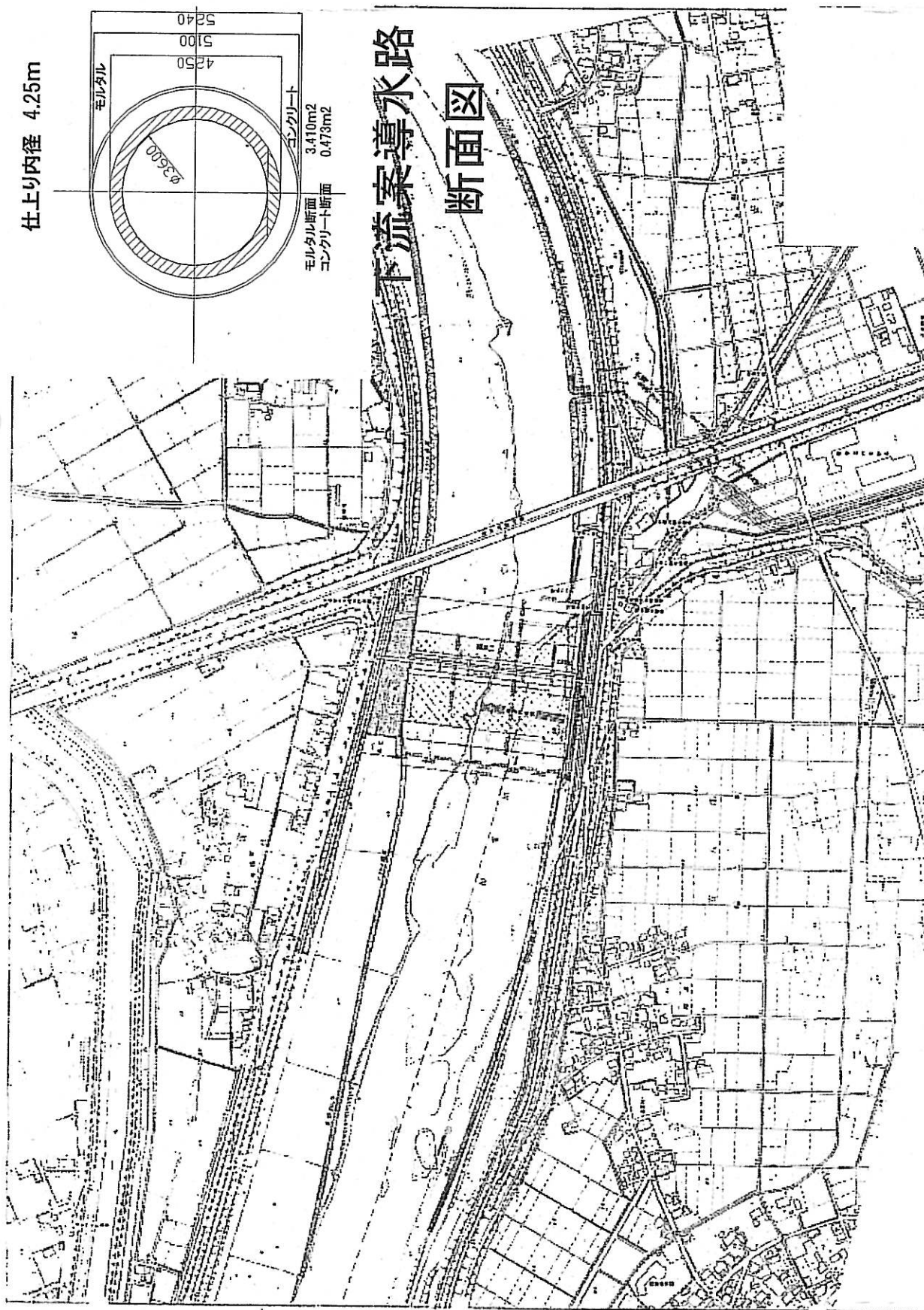


上流案 揖斐川呑口部 構造図

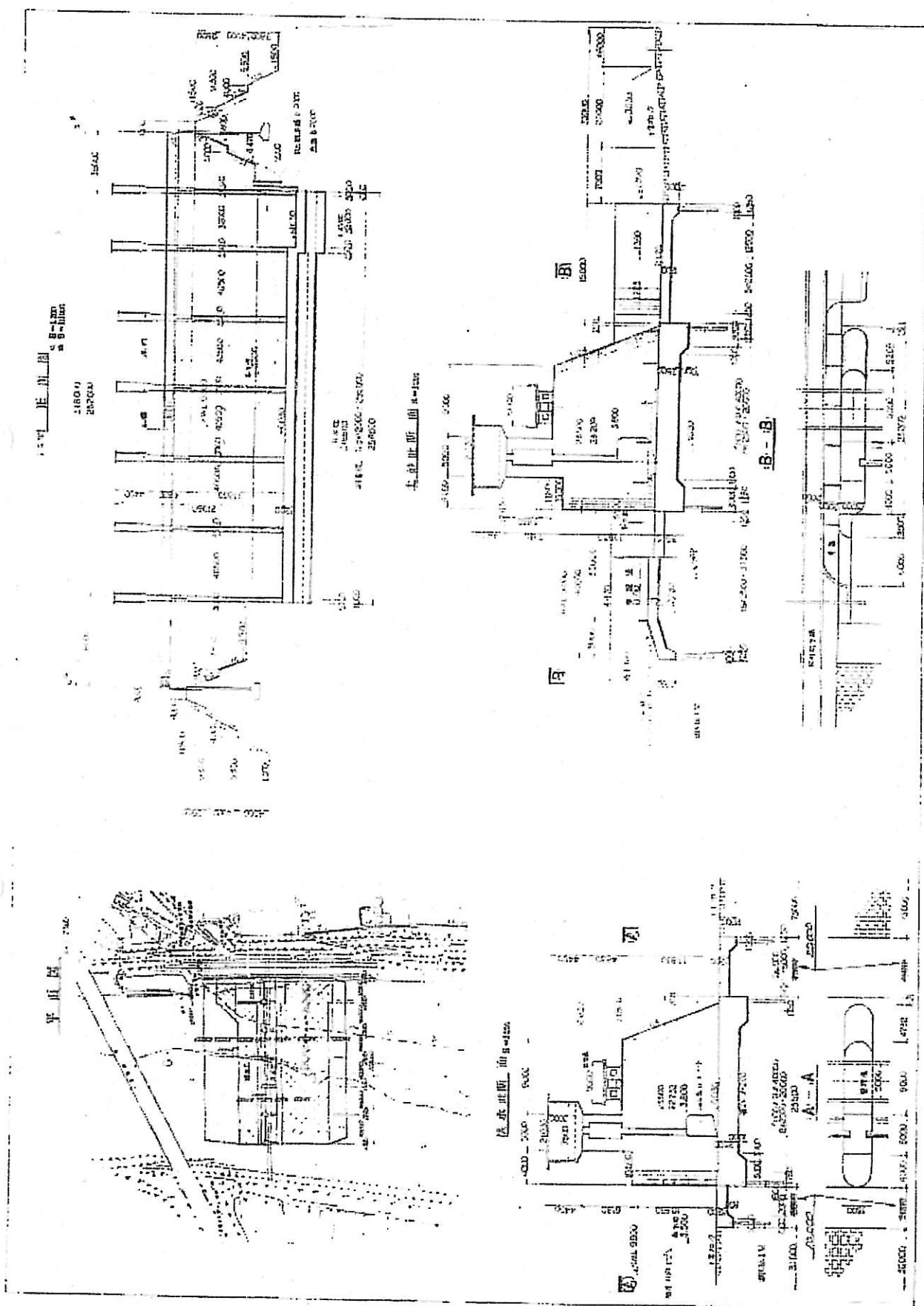


上流案 木曾川吐口部 構造図

下流案 取水堰平面図



下流案 取水堰構造図



過去の渇水におけるルート別導水路効果について

国土交通省中部地方整備局河川部

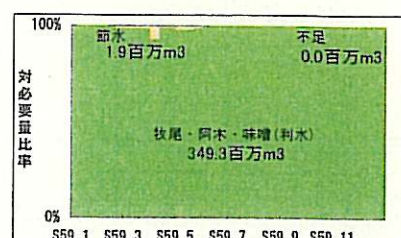
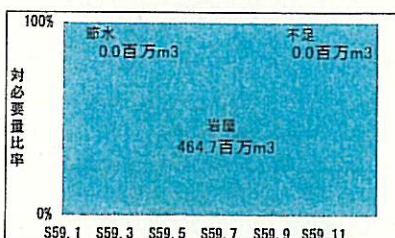
昭和59年渇水での試算結果 木曽川取水全体（上流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

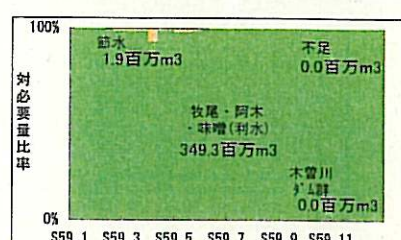
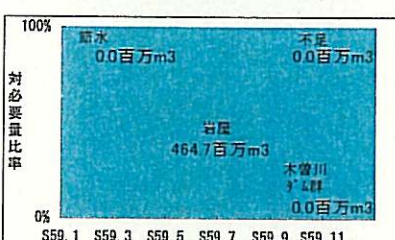
木曽川用水 取水

愛知用水 取水

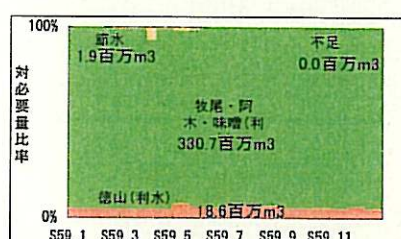
現行運用



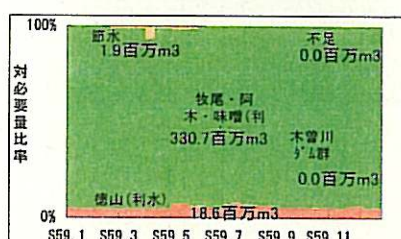
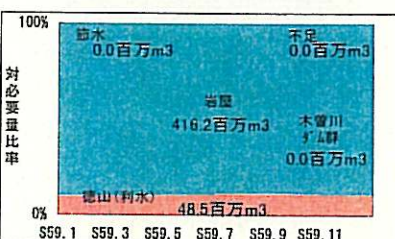
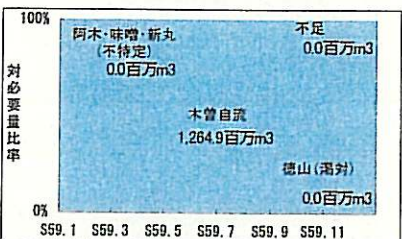
現行緊水運用



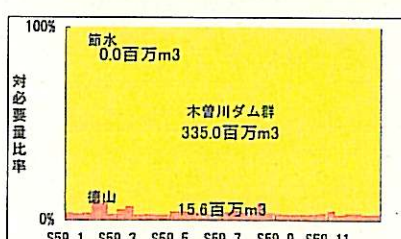
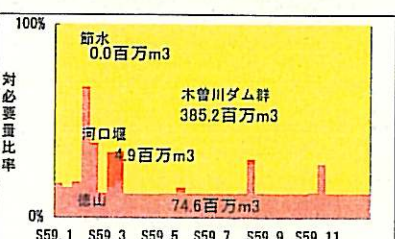
現行運用+新丸山・徳山



現行緊水運用+新丸山・徳山



水系総合運用



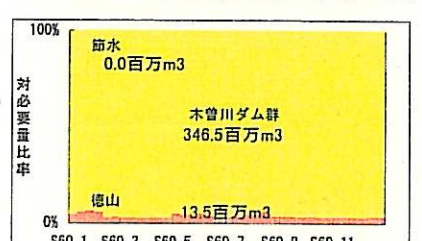
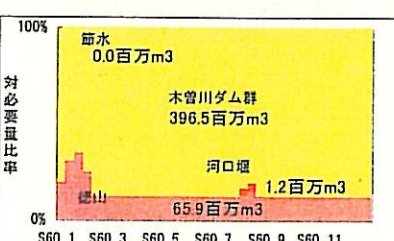
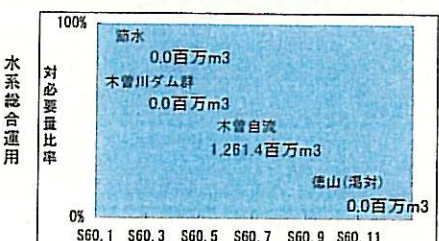
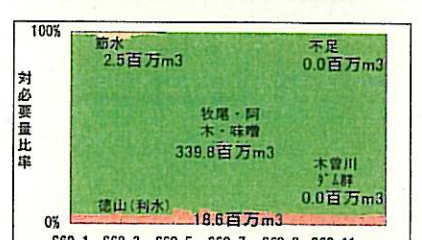
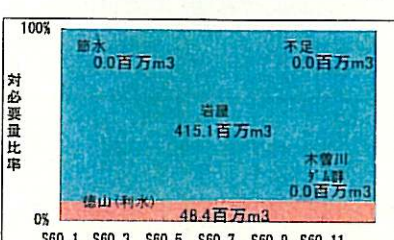
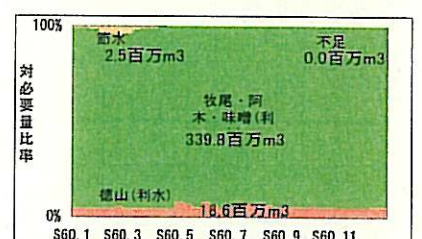
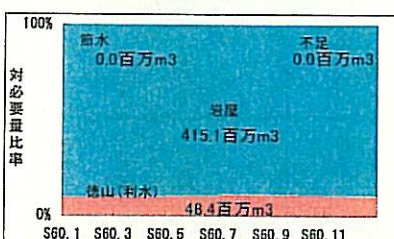
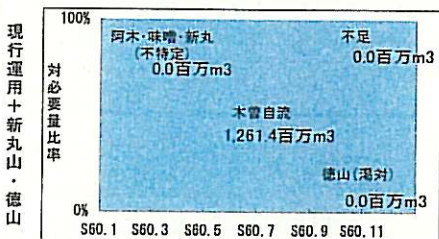
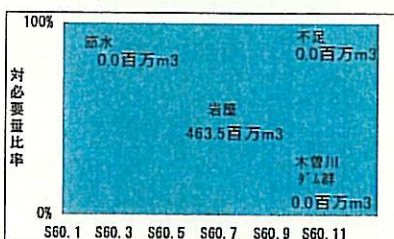
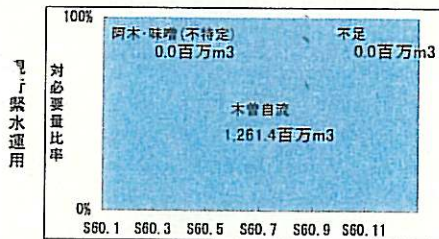
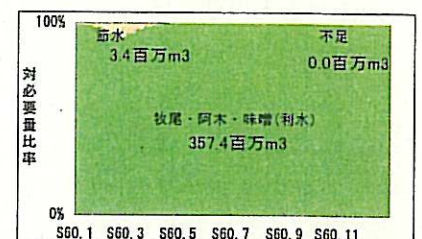
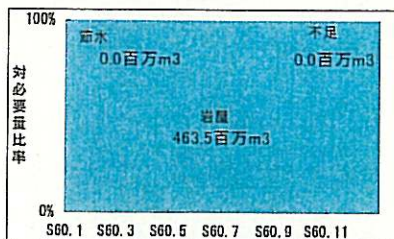
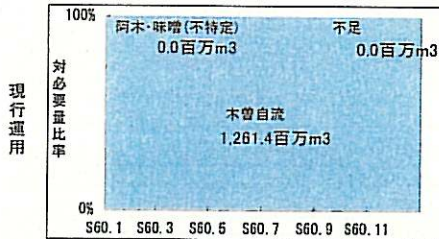
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

昭和60年渇水での試算結果 木曽川取水全体（上流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

木曽川用水 取水

愛知用水 取水



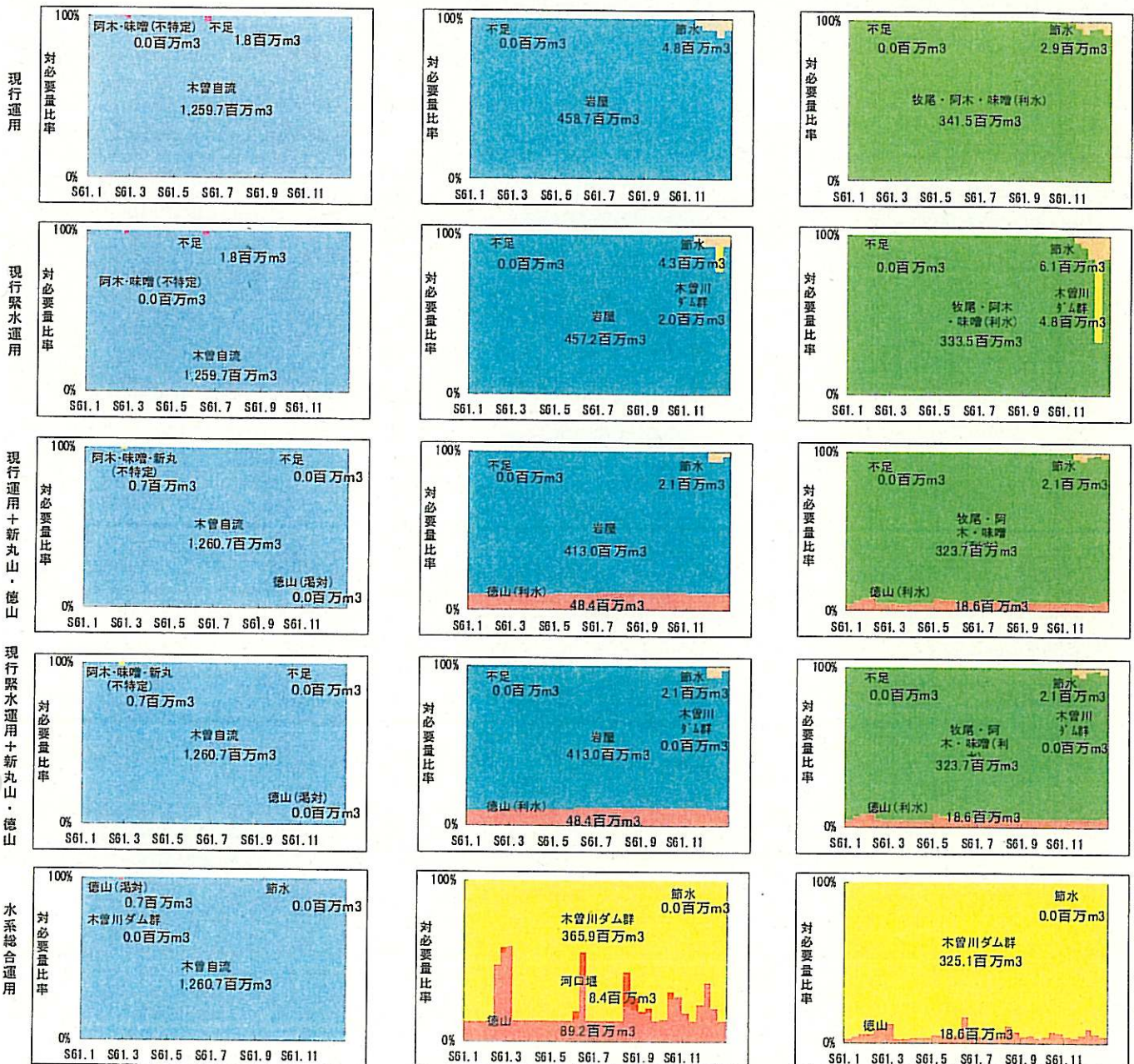
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

昭和61年渇水での試算結果 木曽川取水全体（上流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

木曽川用水 取水

愛知用水 取水



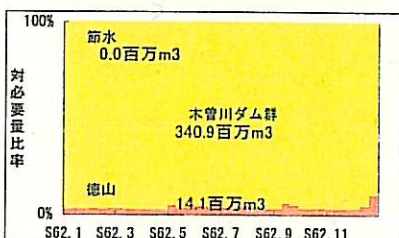
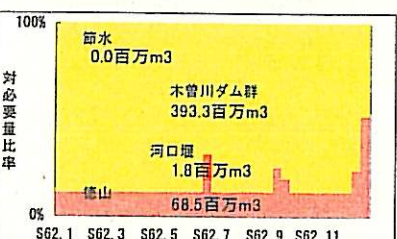
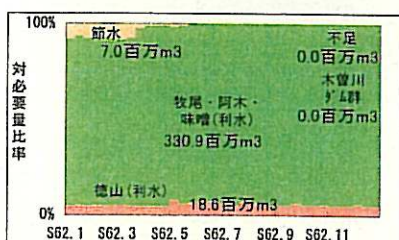
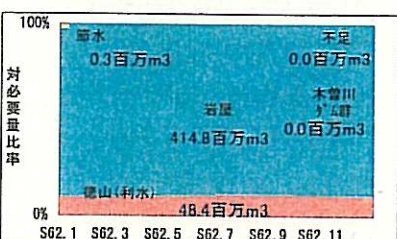
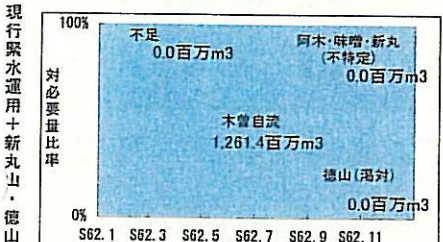
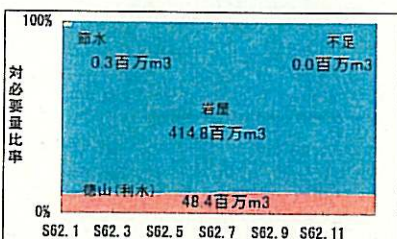
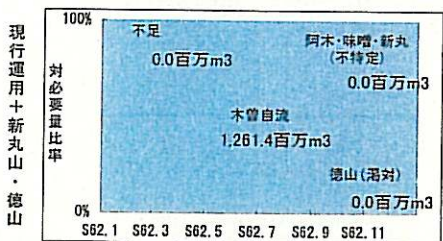
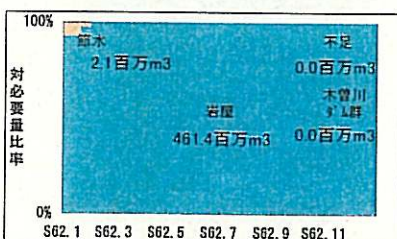
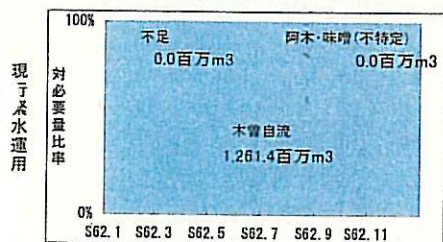
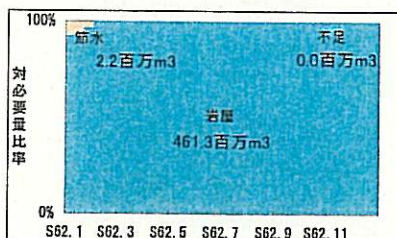
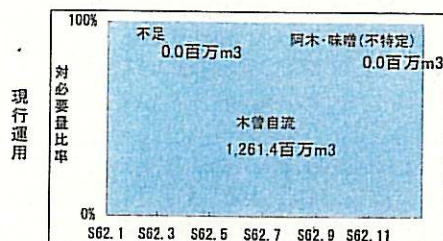
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

昭和62年渇水での試算結果 木曽川取水全体（上流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

木曽川用水 取水

愛知用水 取水



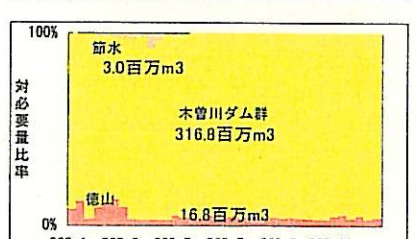
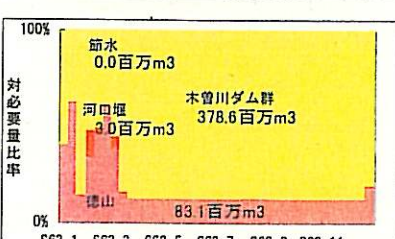
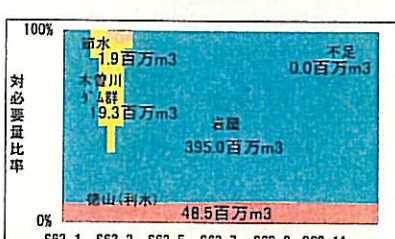
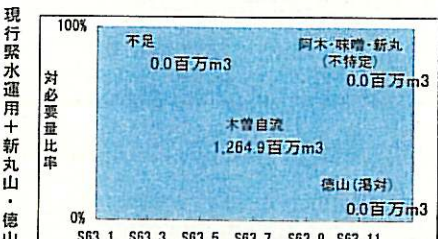
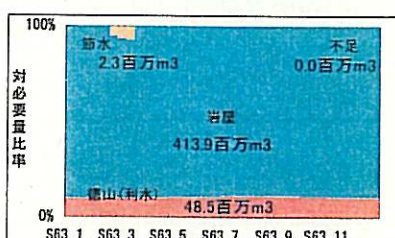
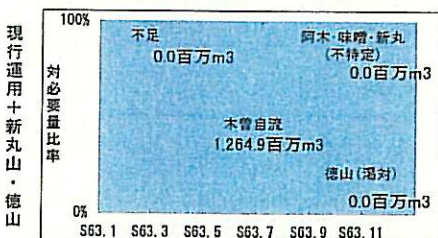
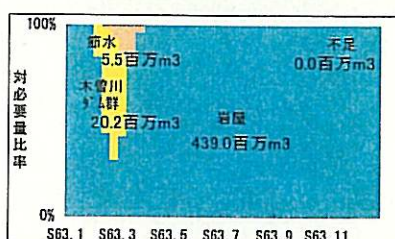
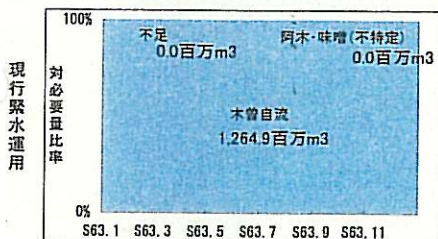
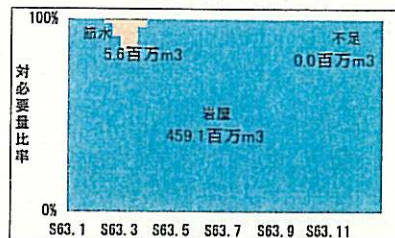
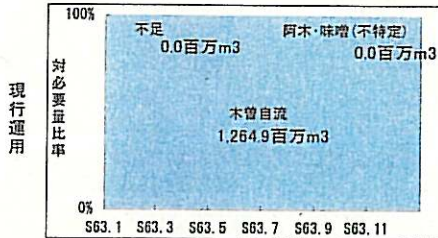
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

昭和63年渇水での試算結果 木曽川取水全体（上流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

木曽川用水 取水

愛知用水 取水



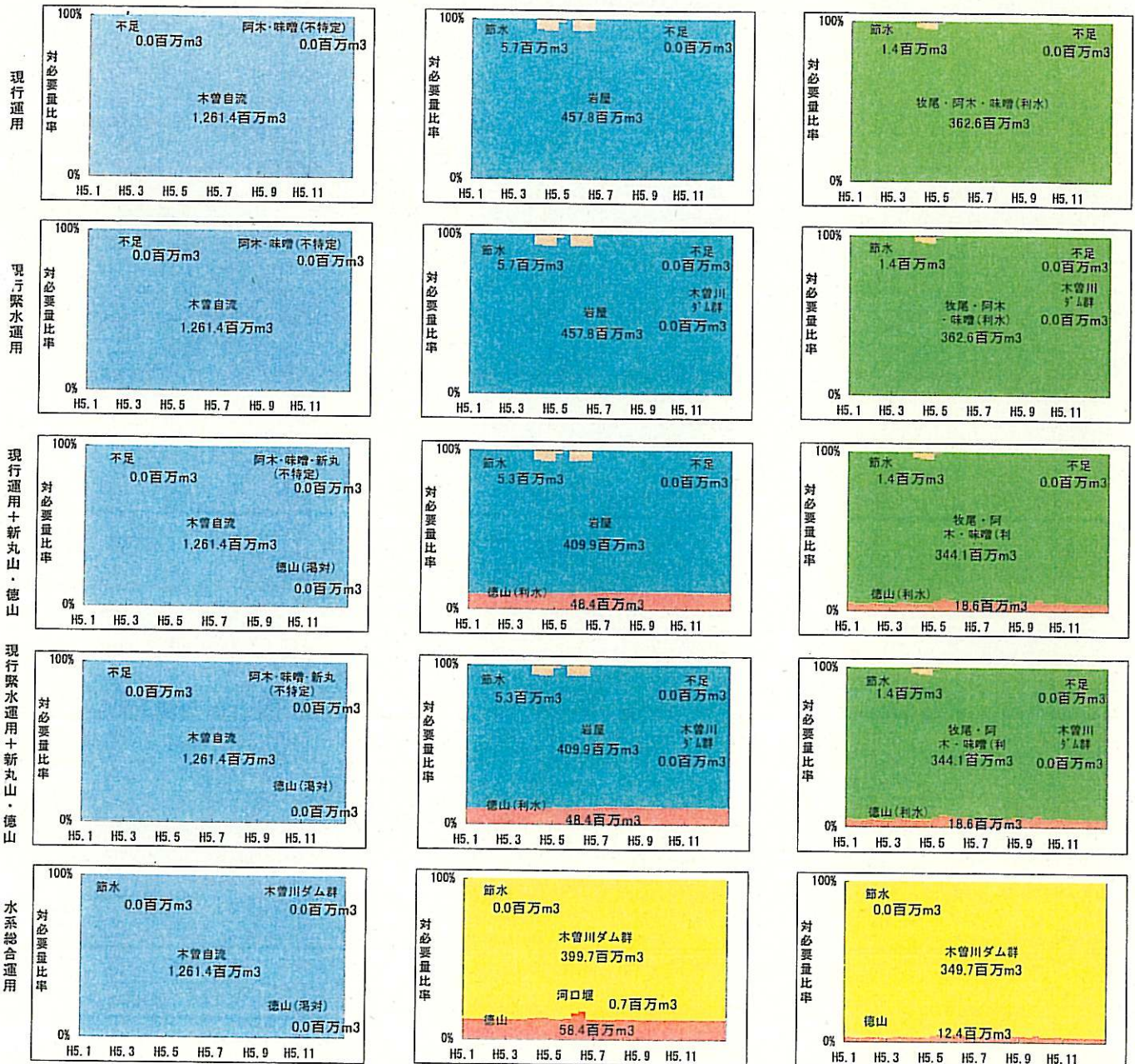
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

平成5年渇水での試算結果 木曽川取水全体（上流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

木曽川用水 取水

愛知用水 取水



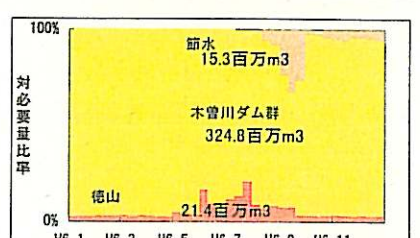
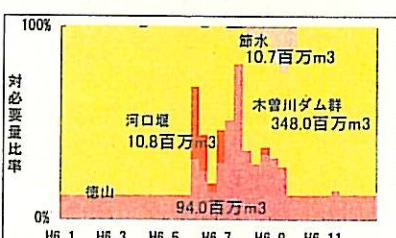
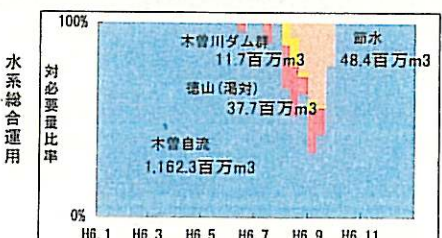
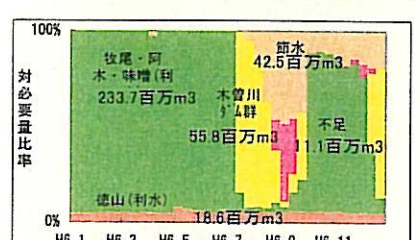
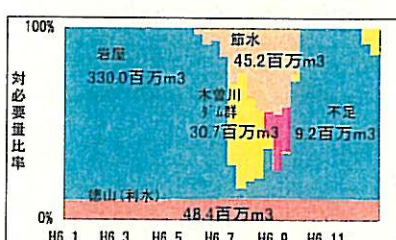
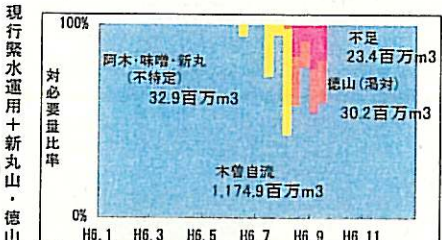
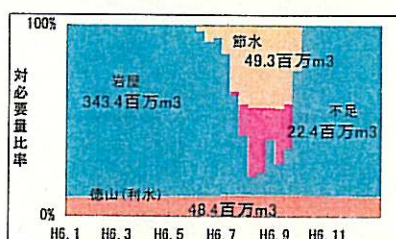
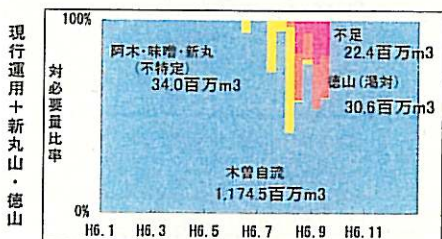
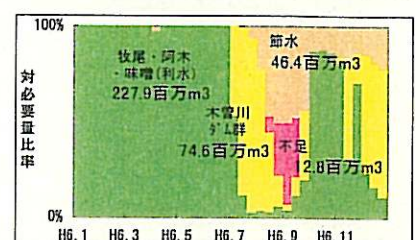
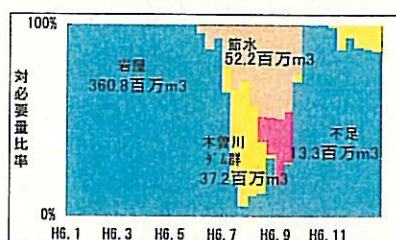
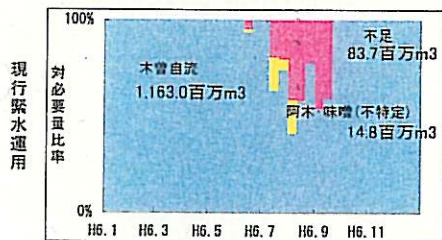
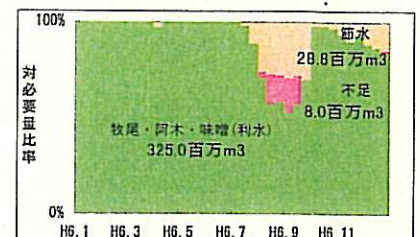
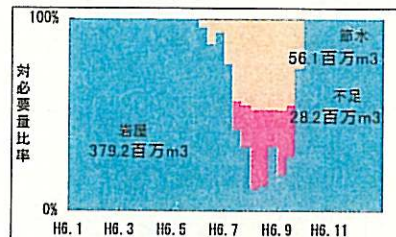
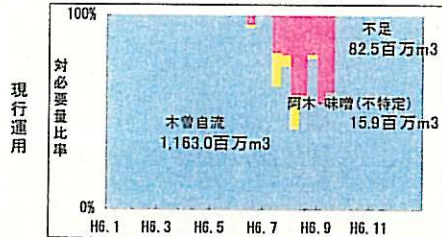
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

平成6年渇水での試算結果 木曽川取水全体（上流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

木曽川用水 取水

愛知用水 取水



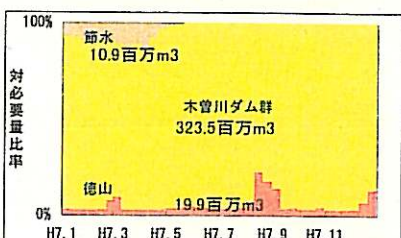
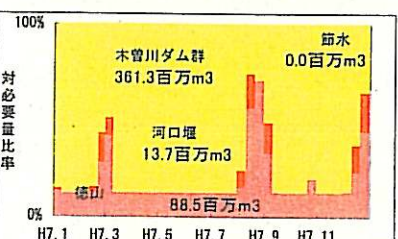
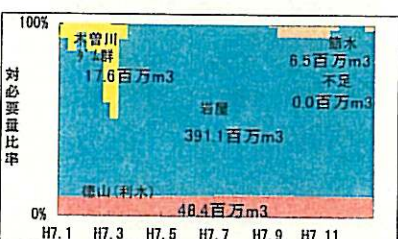
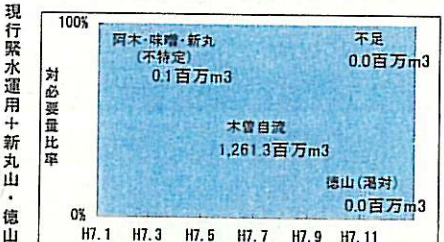
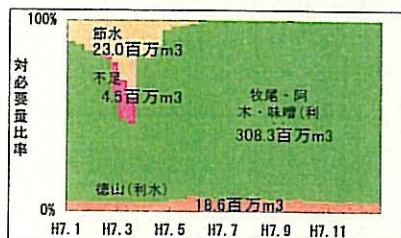
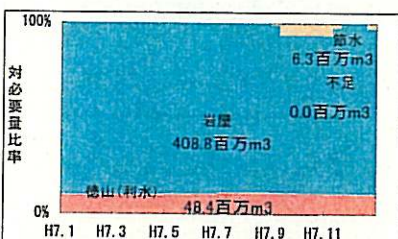
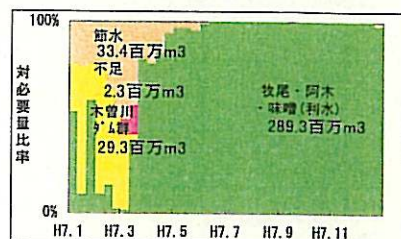
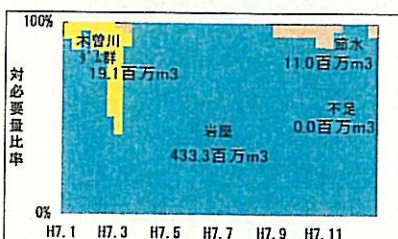
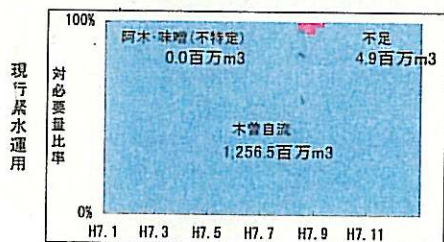
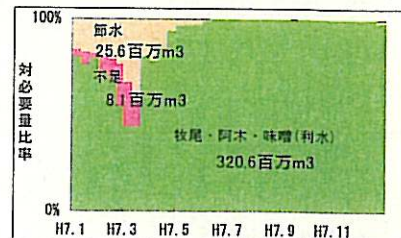
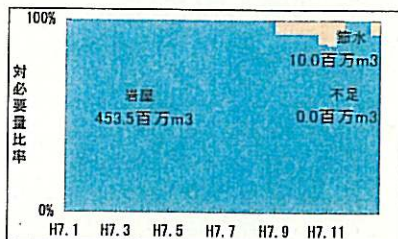
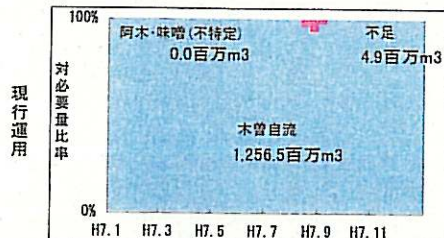
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

平成7年渇水での試算結果 木曽川取水全体（上流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

木曽川用水 取水

愛知用水 取水



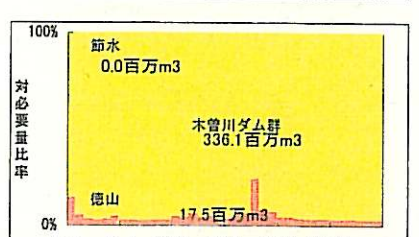
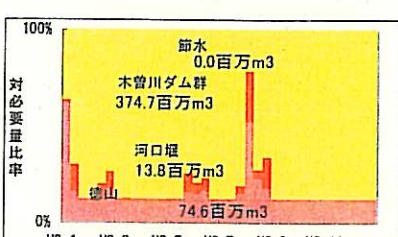
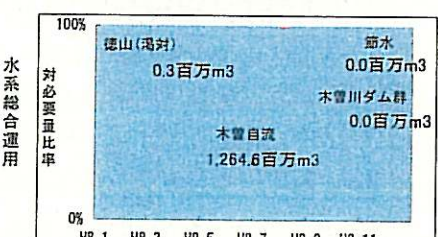
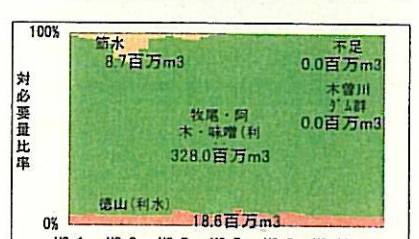
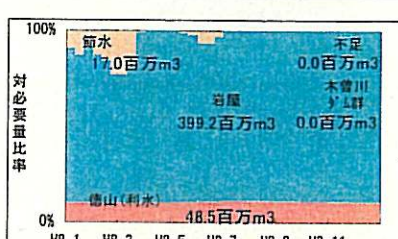
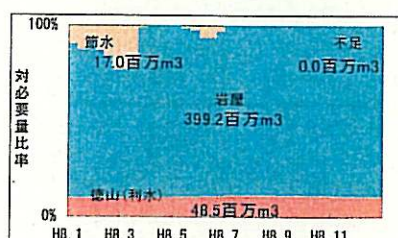
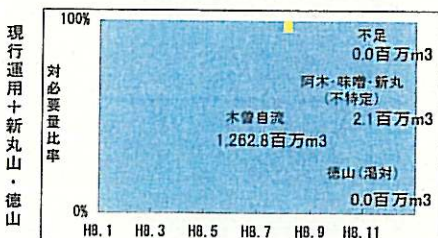
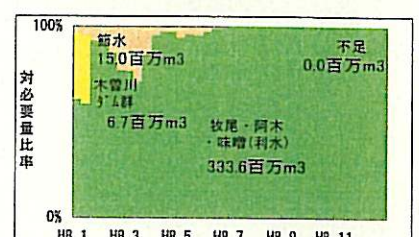
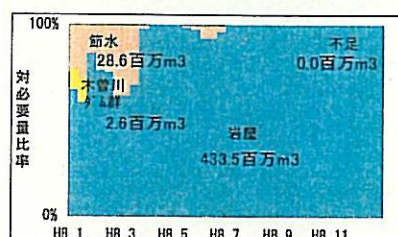
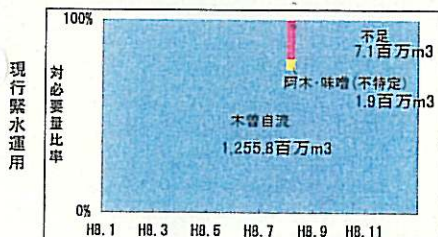
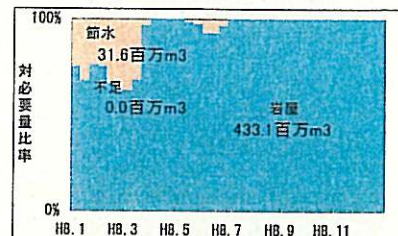
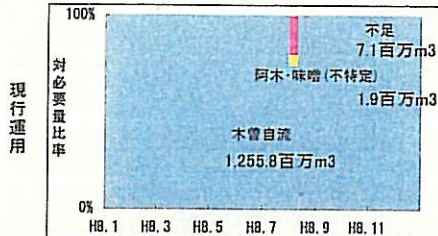
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

平成8年渇水での試算結果 木曽川取水全体（上流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

木曽川用水 取水

愛知用水 取水



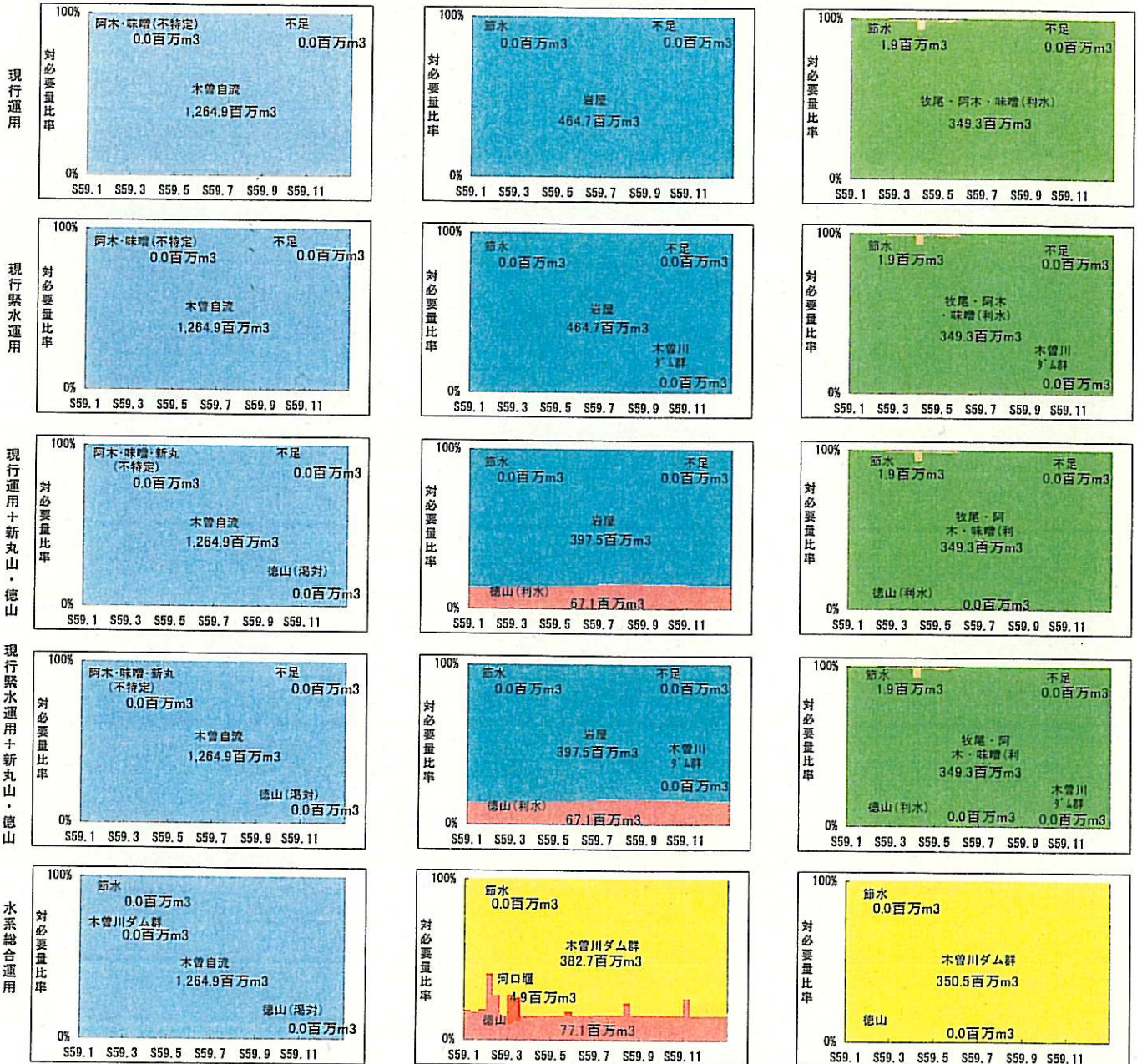
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

昭和59年渇水での試算結果 木曽川取水全体（下流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

木曽川用水 取水

愛知用水 取水



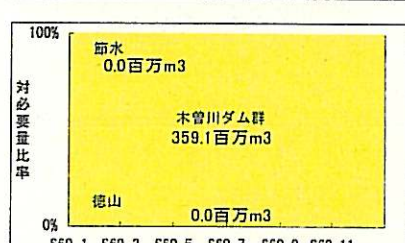
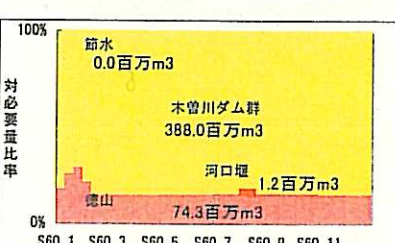
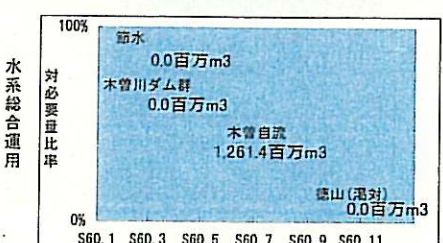
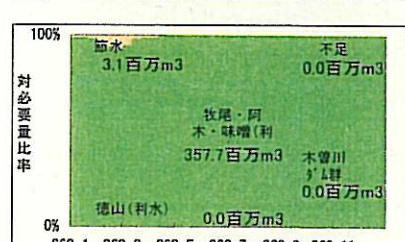
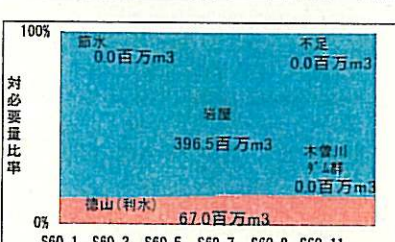
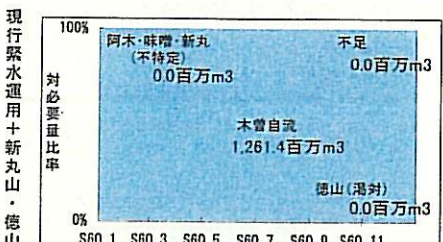
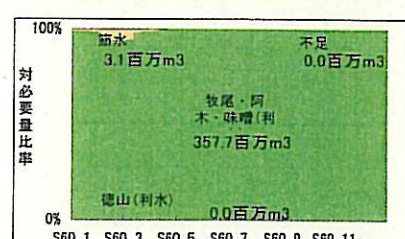
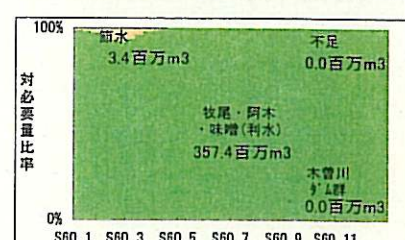
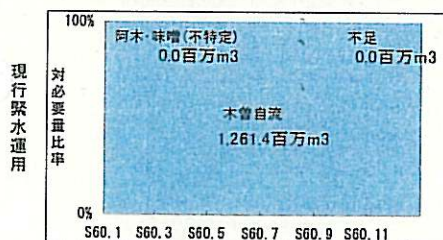
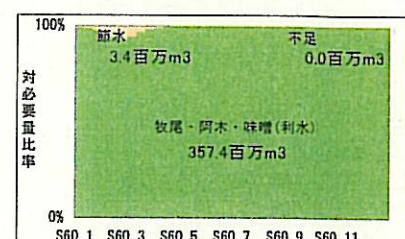
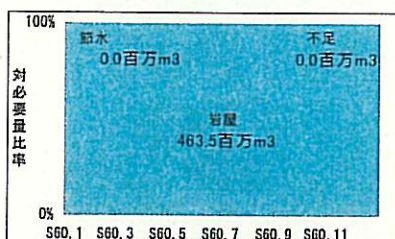
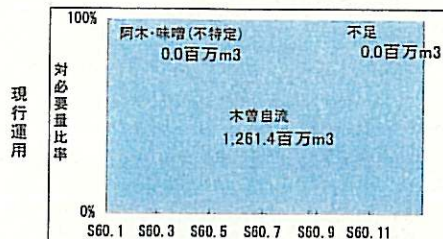
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

昭和60年渇水での試算結果 木曽川取水全体（下流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

木曽川用水 取水

愛知用水 取水



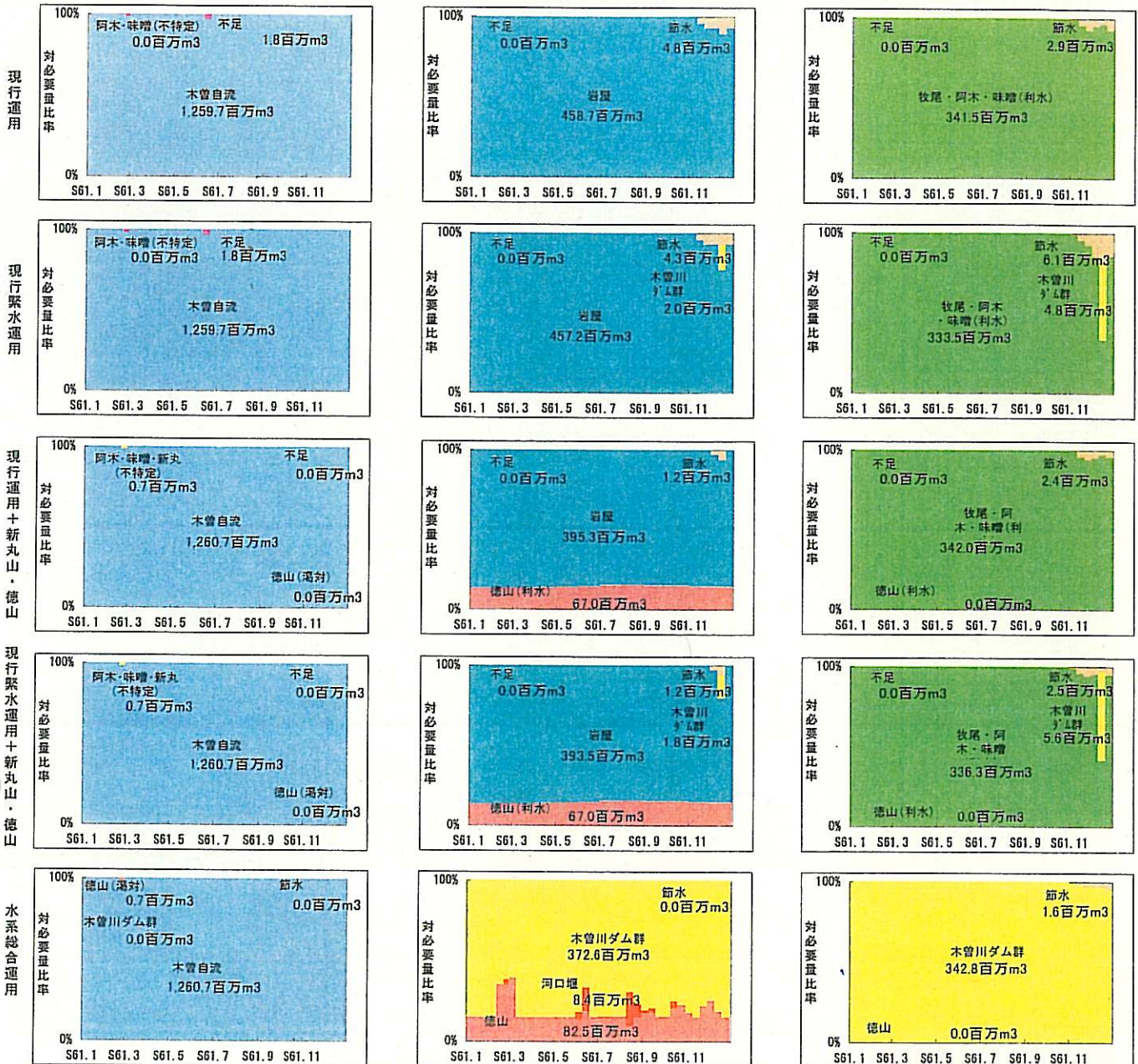
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

昭和61年渇水での試算結果 木曽川取水全体（下流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

木曽川用水 取水

愛知用水 取水



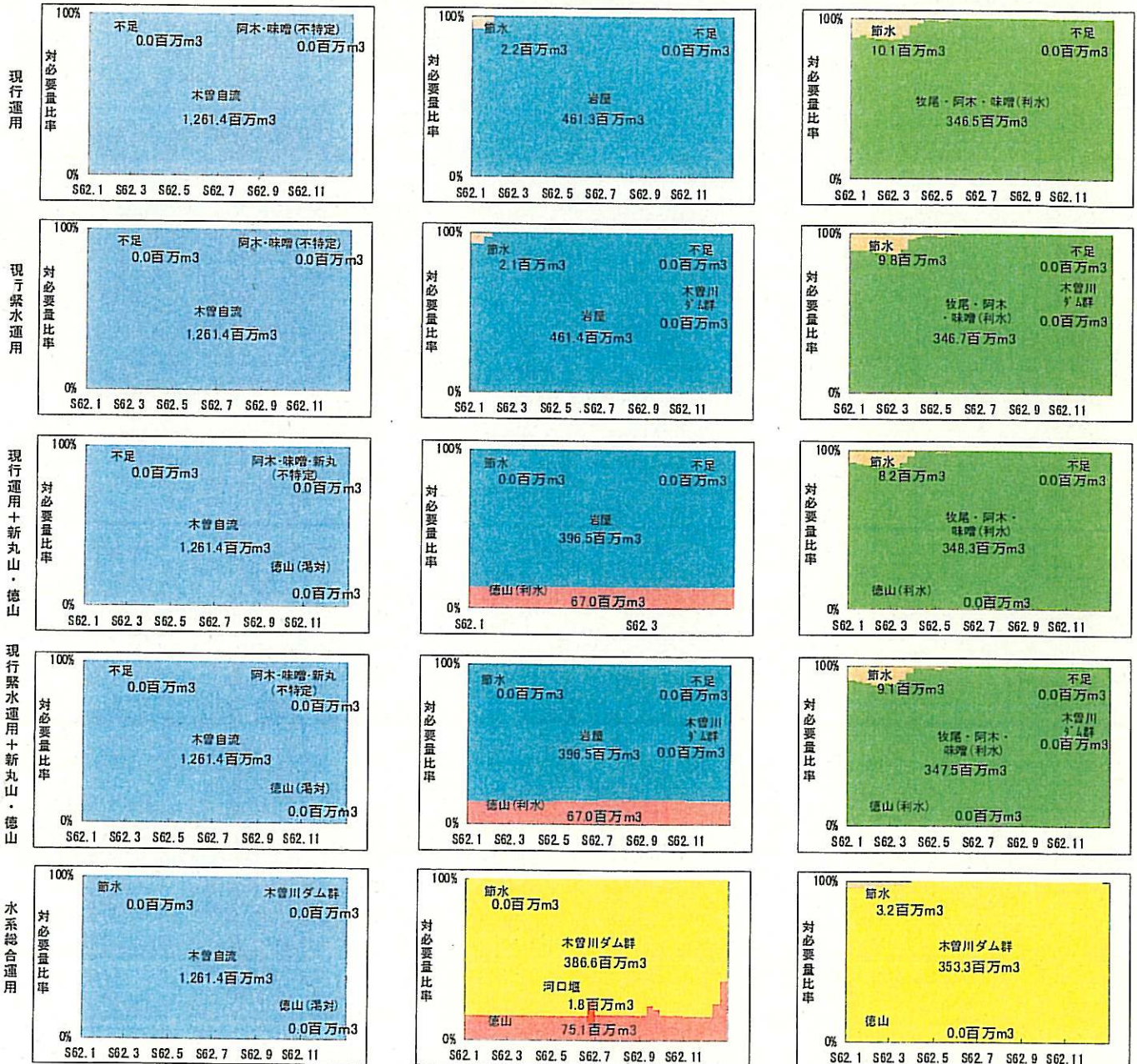
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

昭和62年渇水での試算結果 木曽川取水全体（下流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

木曽川用水 取水

愛知用水 取水



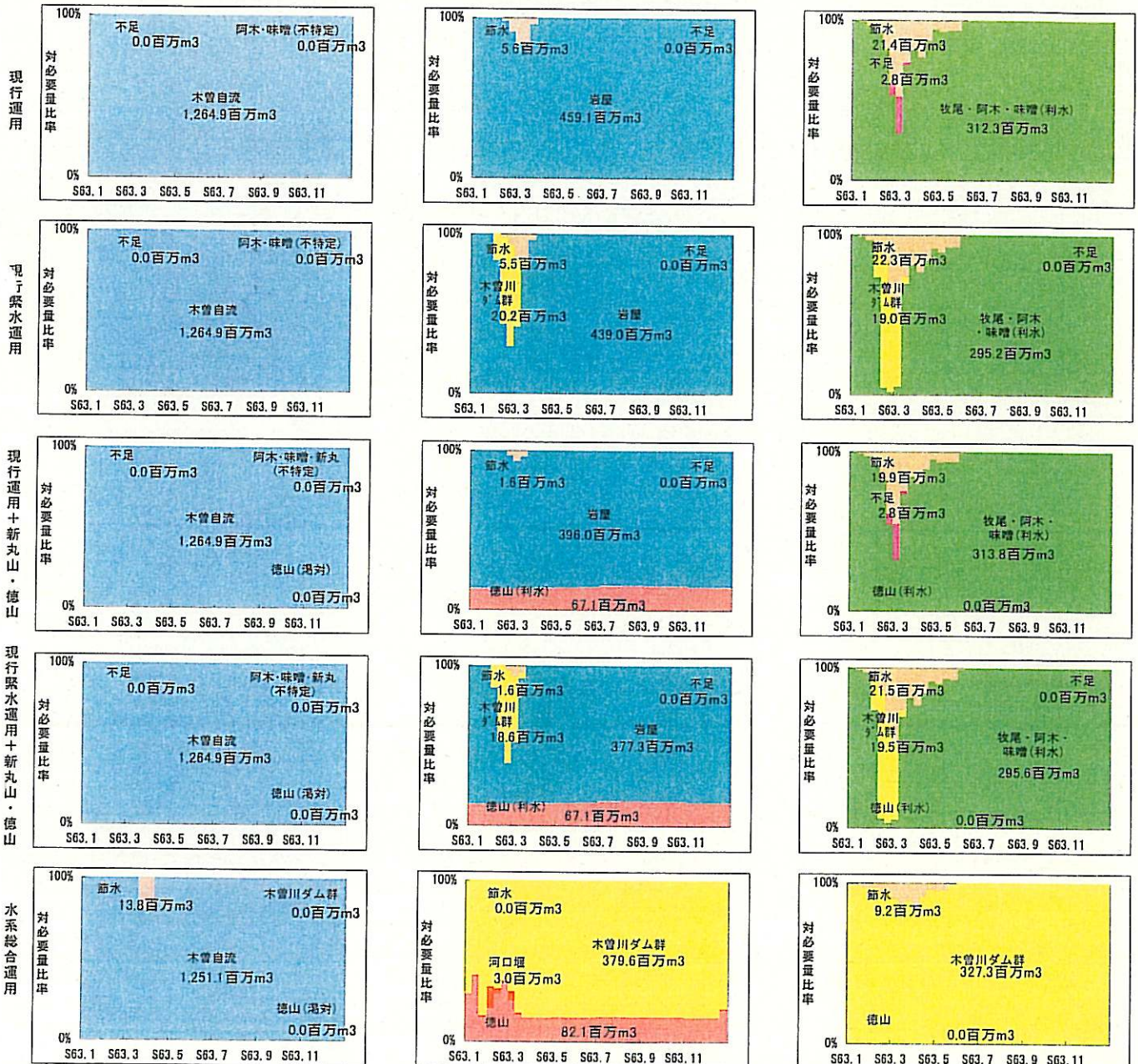
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

昭和63年渇水での試算結果 木曽川取水全体（下流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

木曽川用水 取水

愛知用水 取水



この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

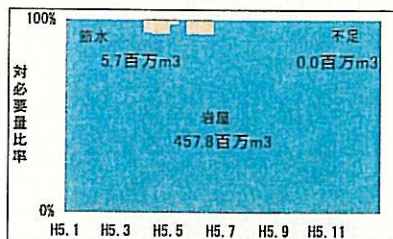
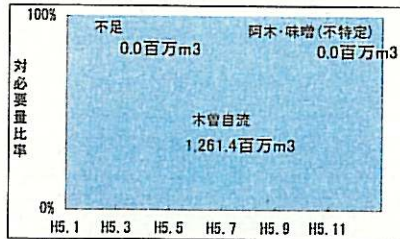
平成5年渇水での試算結果 木曽川取水全体（下流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

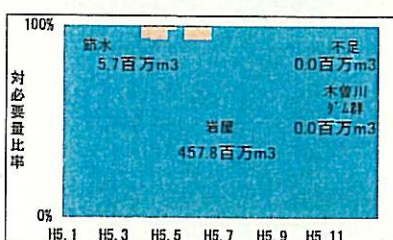
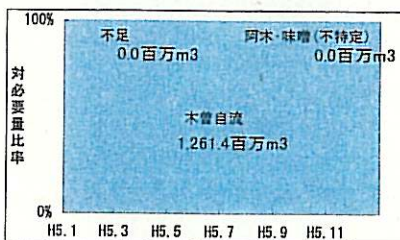
木曽川用水 取水

愛知用水 取水

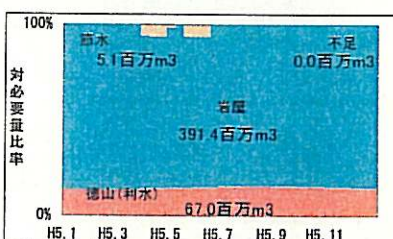
現行運用



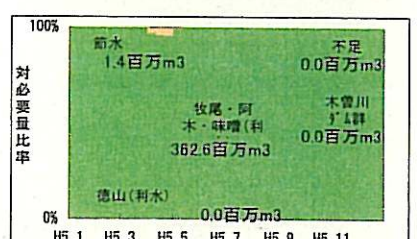
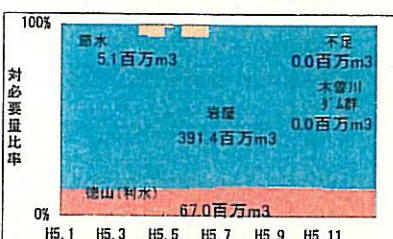
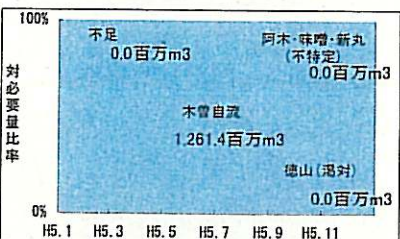
現行緊急運用



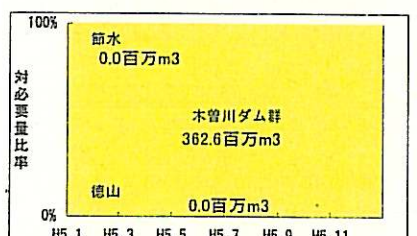
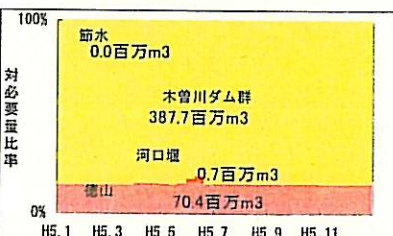
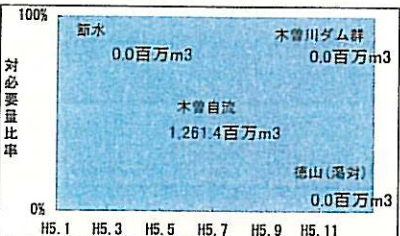
現行運用+新丸山・徳山



現行緊急運用+新丸山・徳山



水系総合運用



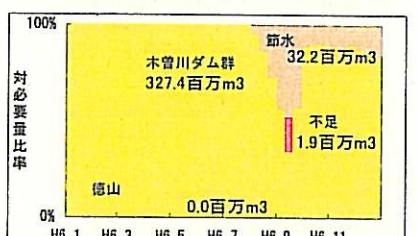
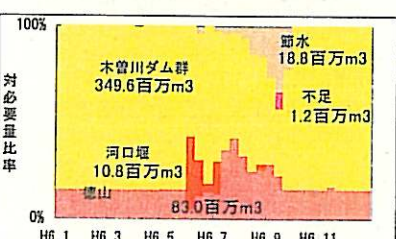
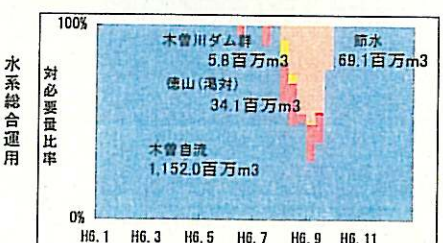
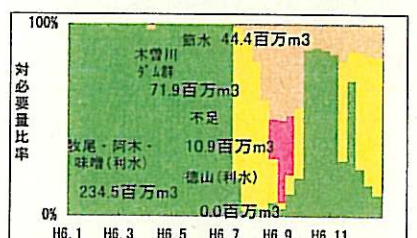
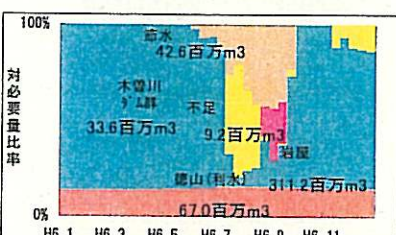
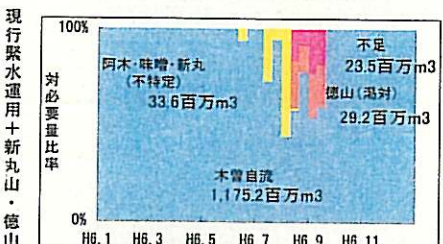
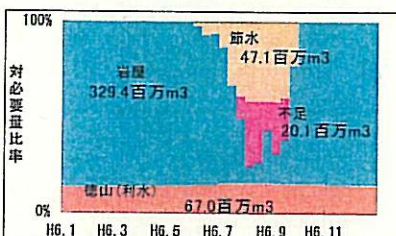
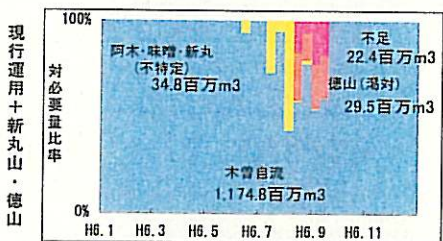
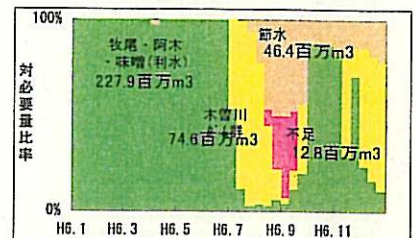
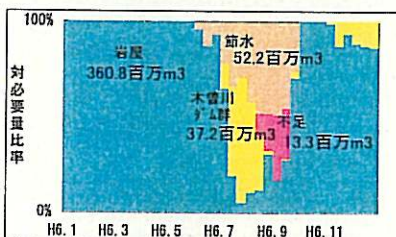
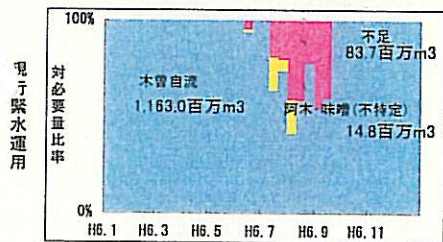
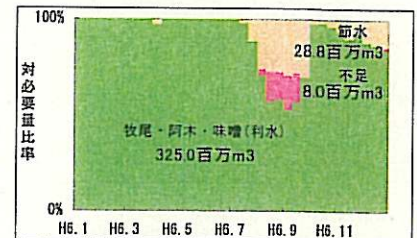
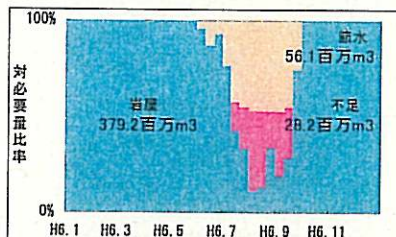
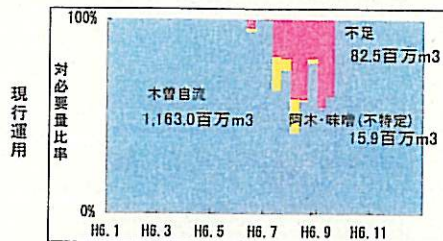
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

平成6年渇水での試算結果 木曽川取水全体（下流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

木曽川用水 取水

愛知用水 取水



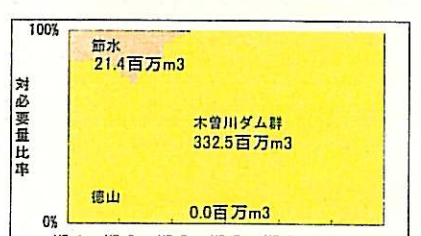
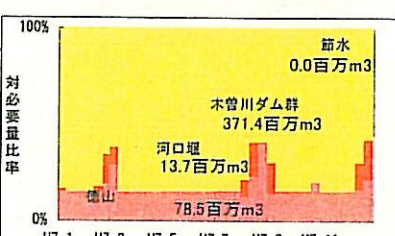
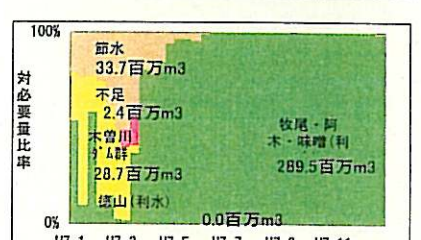
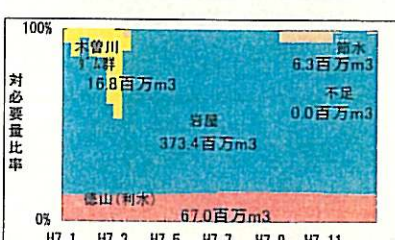
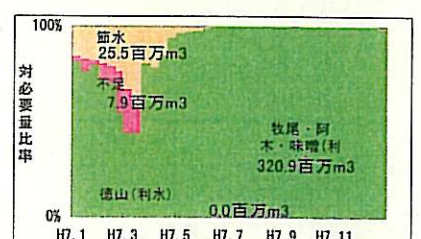
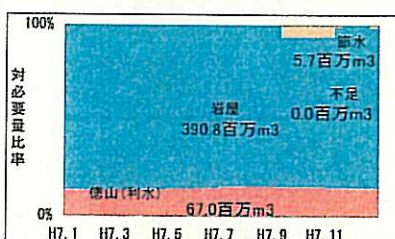
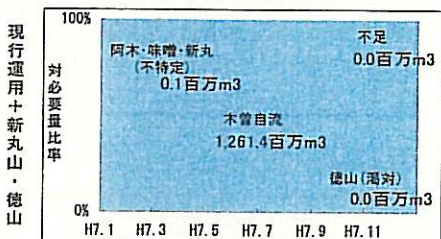
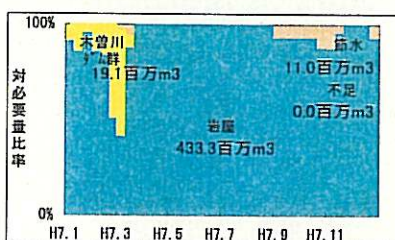
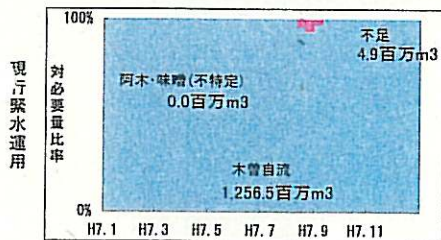
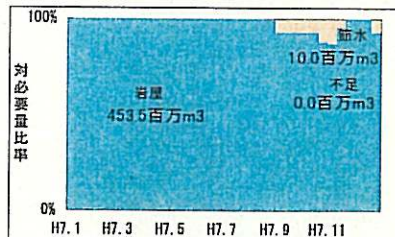
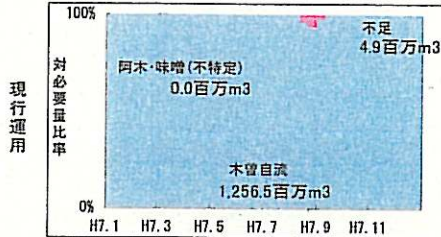
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

平成7年渇水での試算結果 木曽川取水全体（下流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

木曽川用水 取水

愛知用水 取水



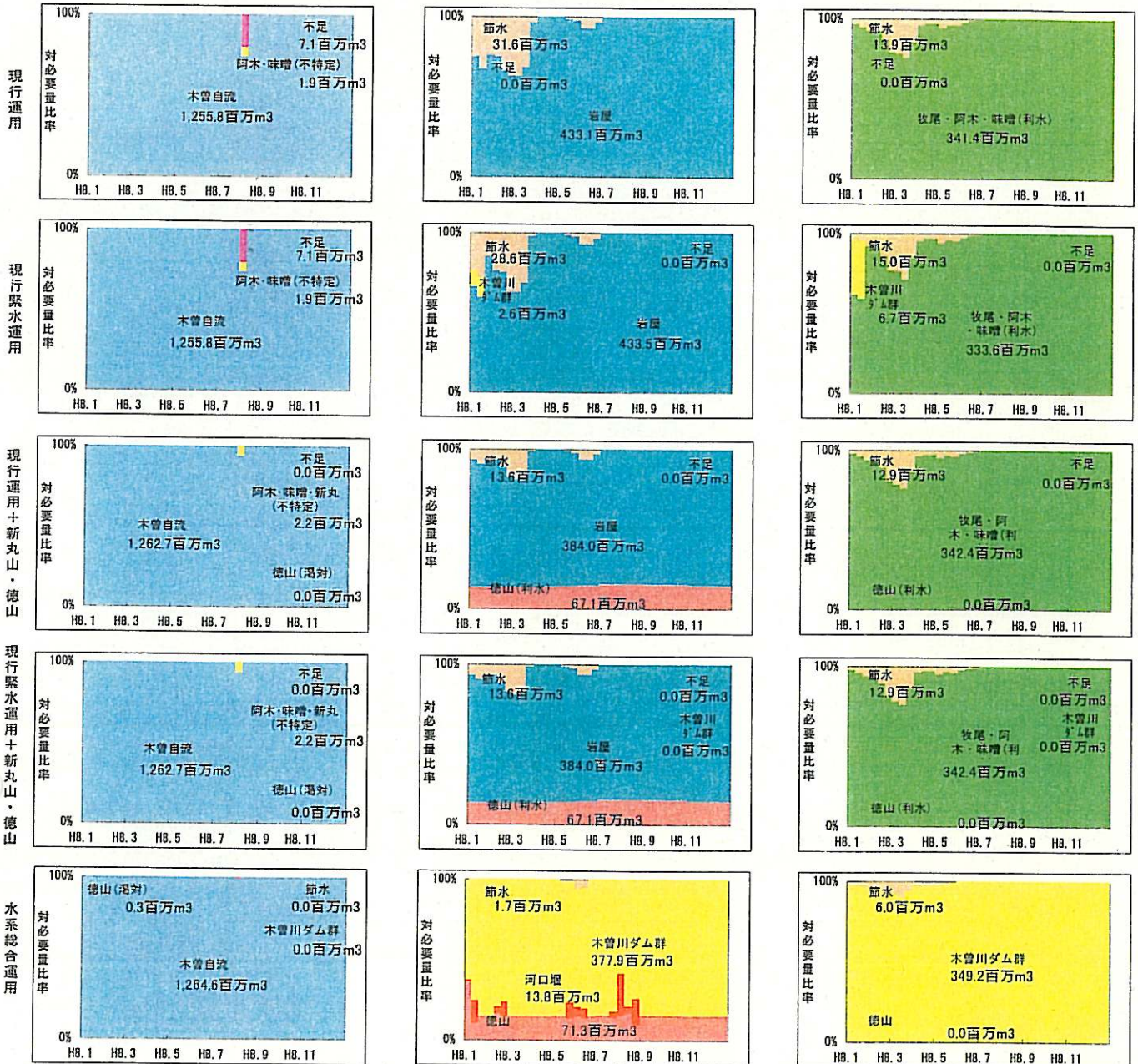
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

平成8年渇水での試算結果 木曽川取水全体（下流ルート）

木曽成戸 維持流量確保

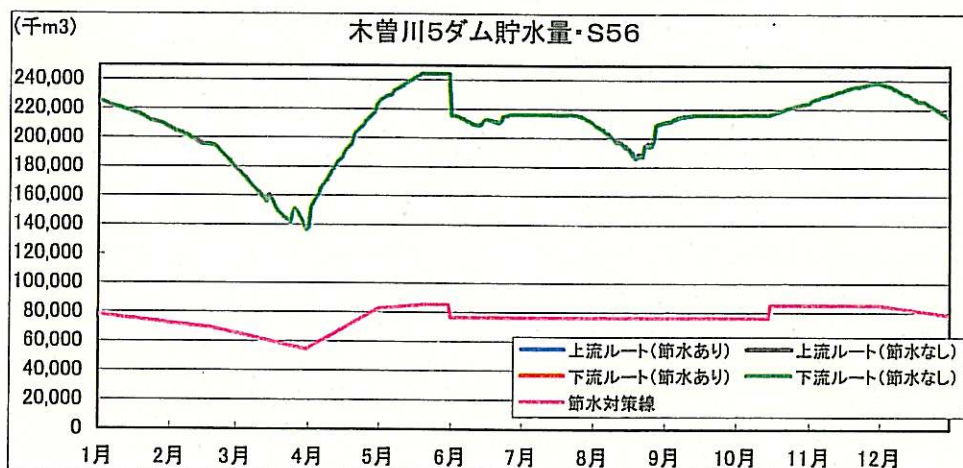
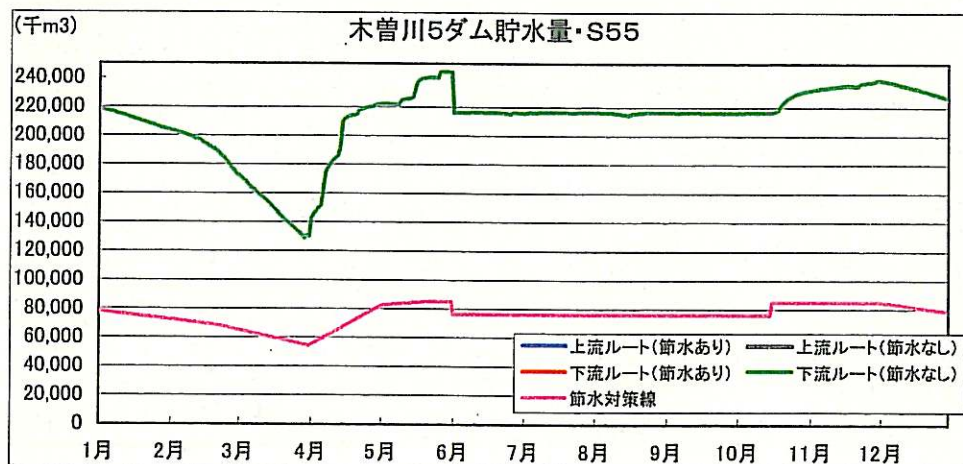
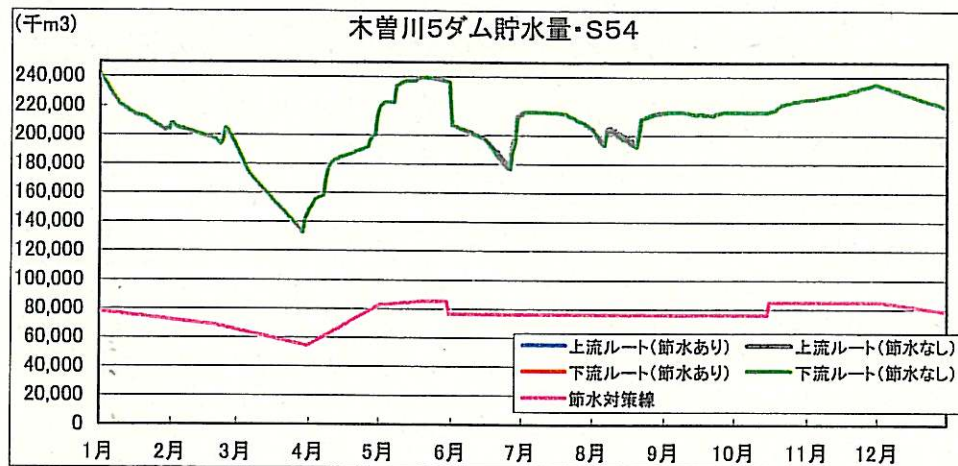
木曽川用水 取水

愛知用水 取水



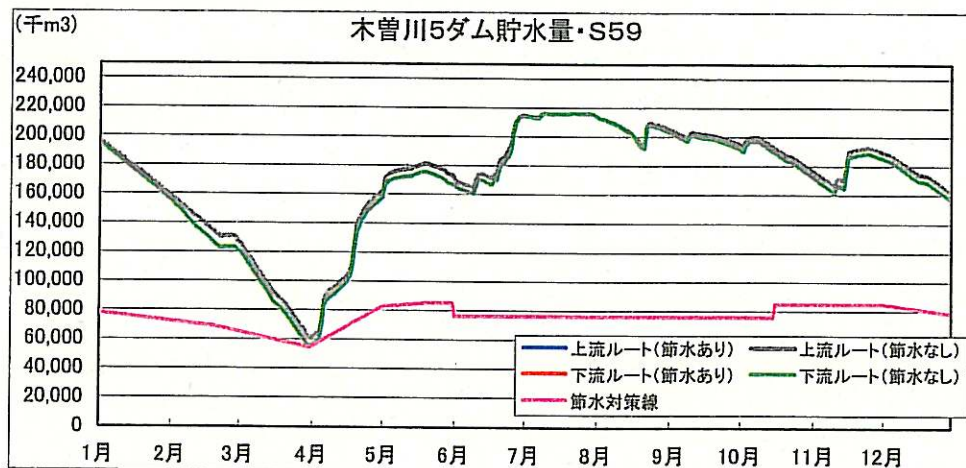
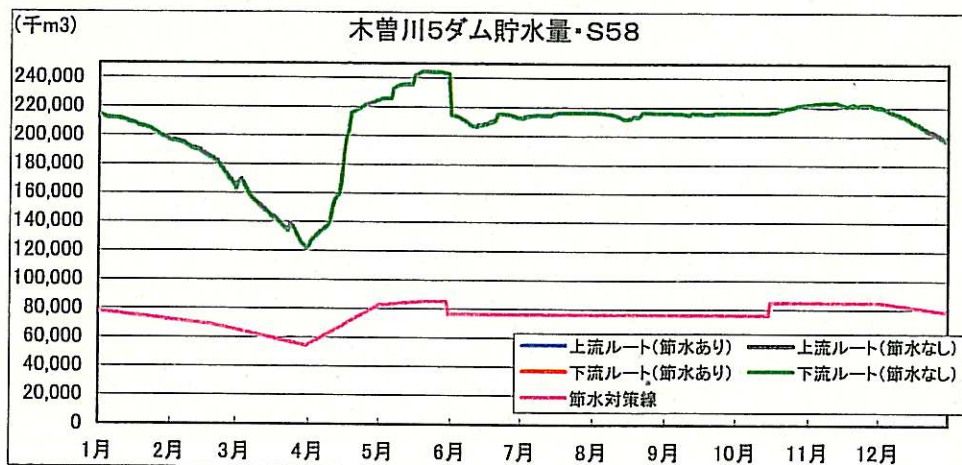
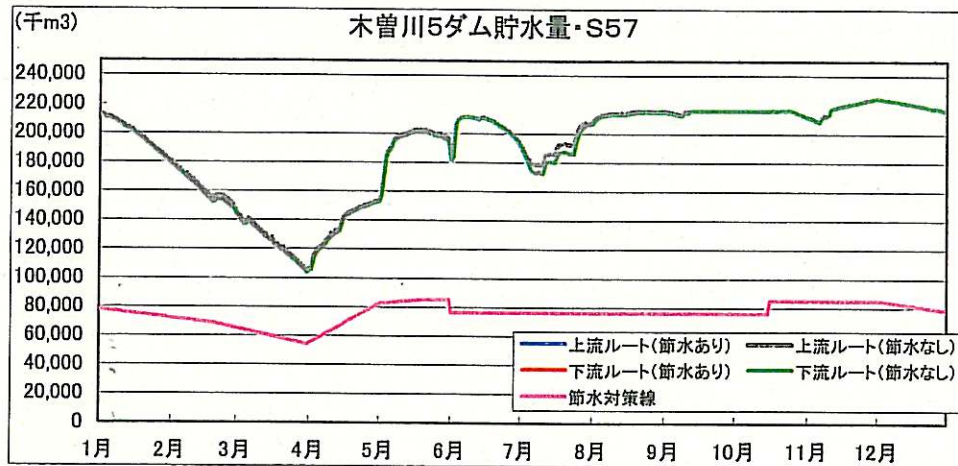
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

木曽川5ダム貯水量（水系総合運用） S54～S56



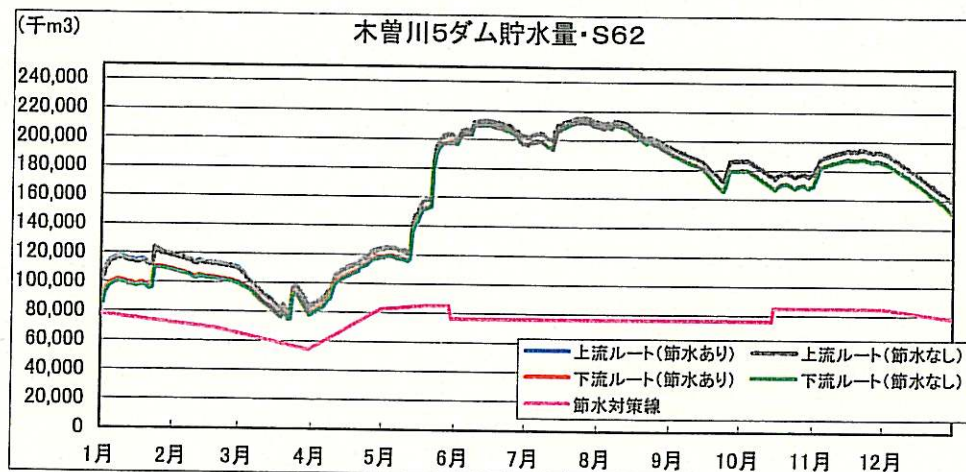
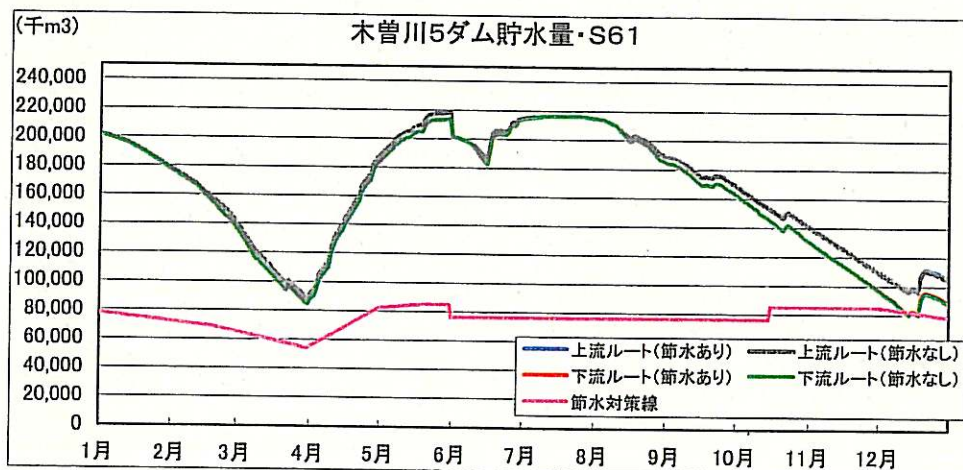
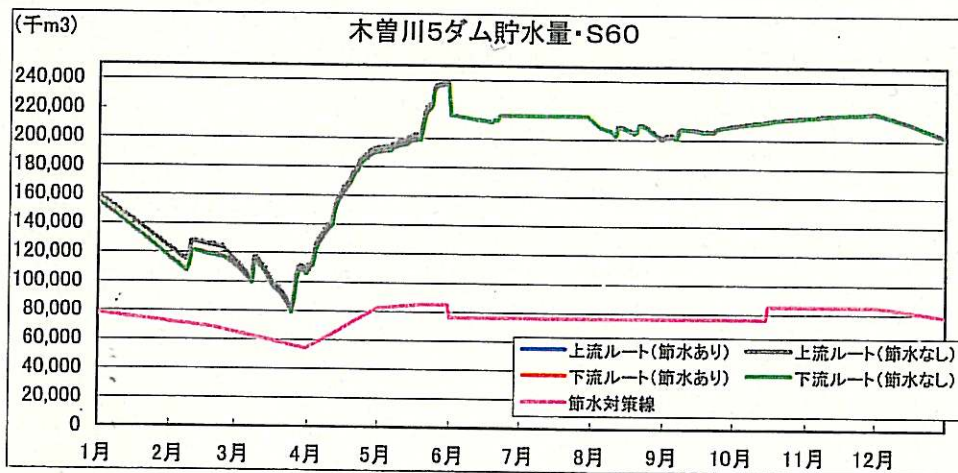
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

木曽川5ダム貯水量（水系総合運用） S57～S59



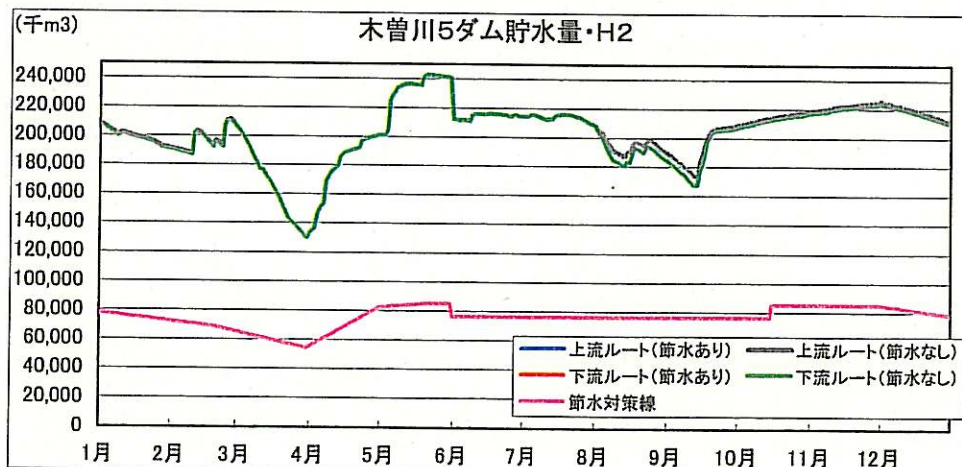
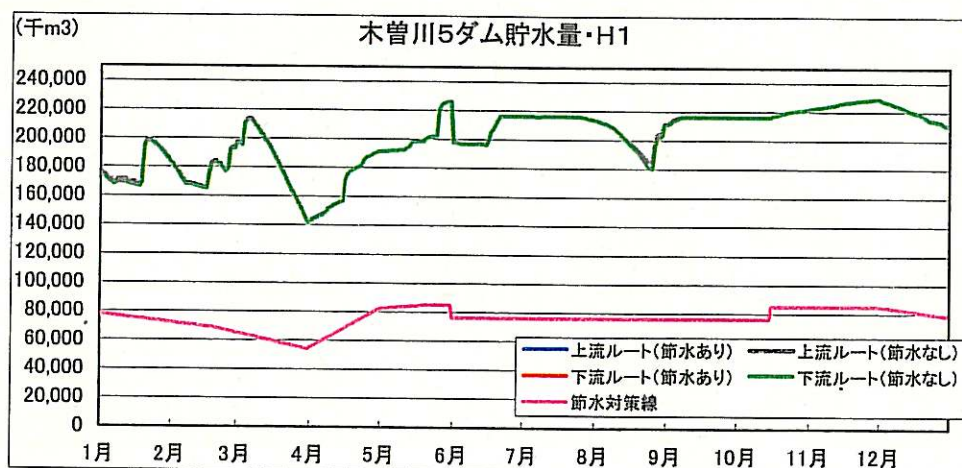
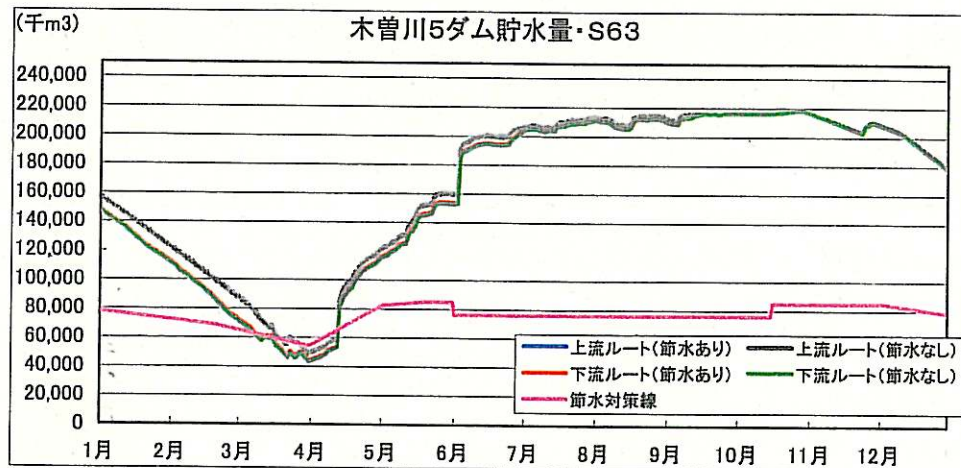
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

木曽川5ダム貯水量（水系総合運用） S60～S62



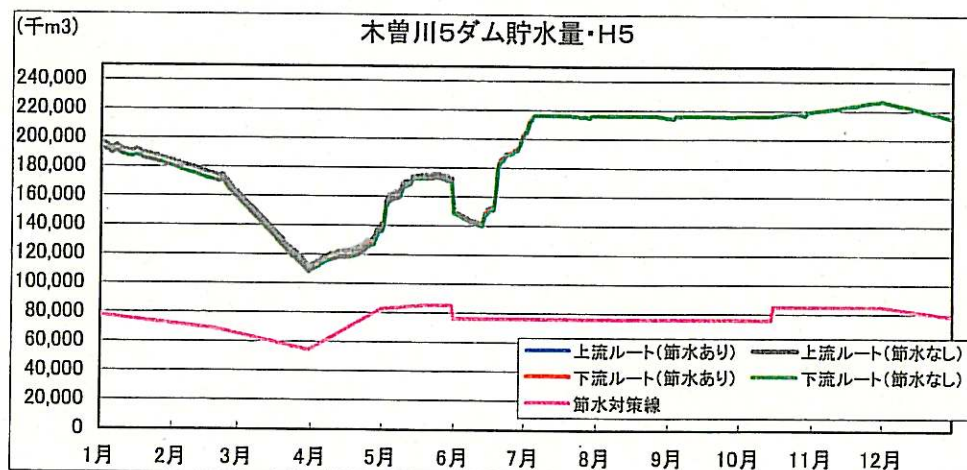
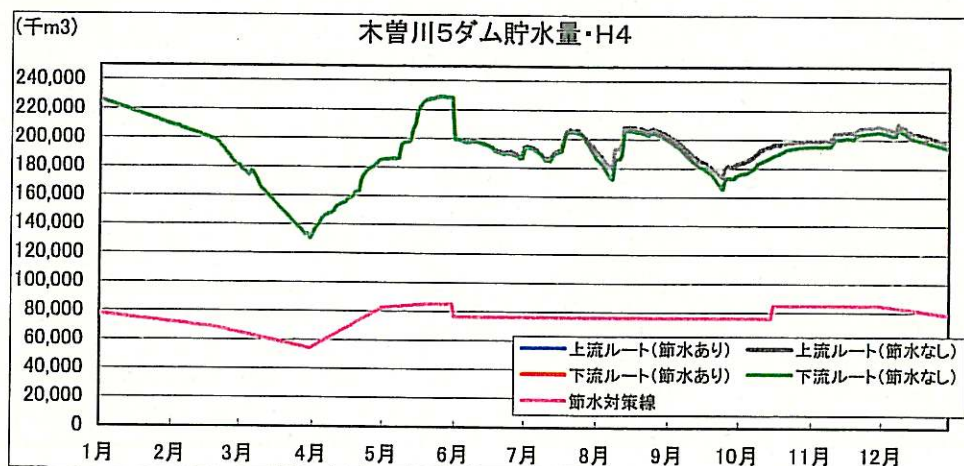
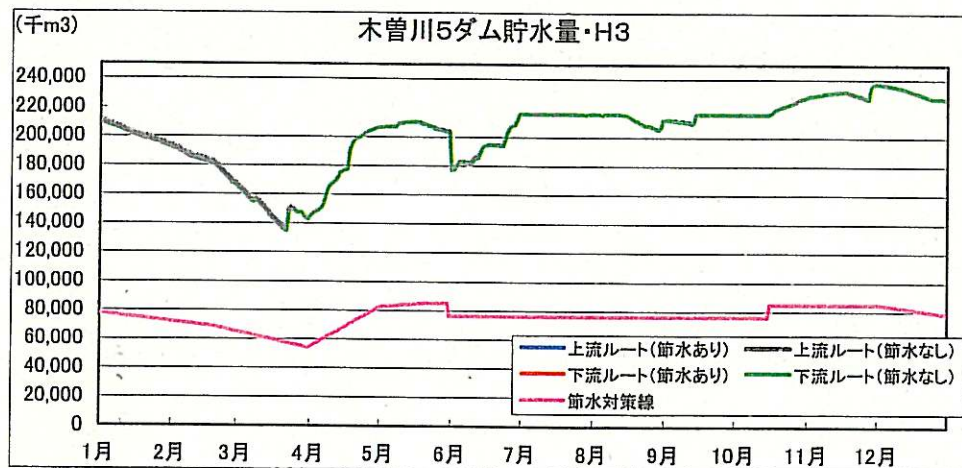
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

木曽川5ダム貯水量（水系総合運用） S63～H2



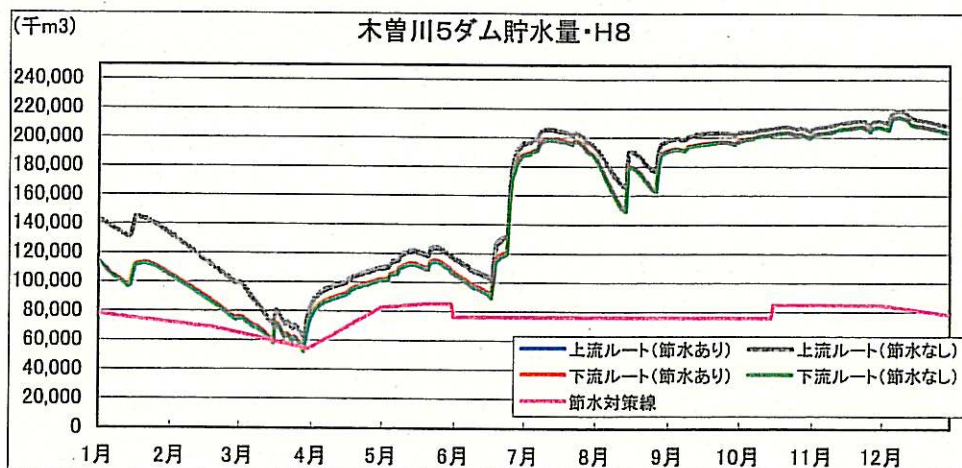
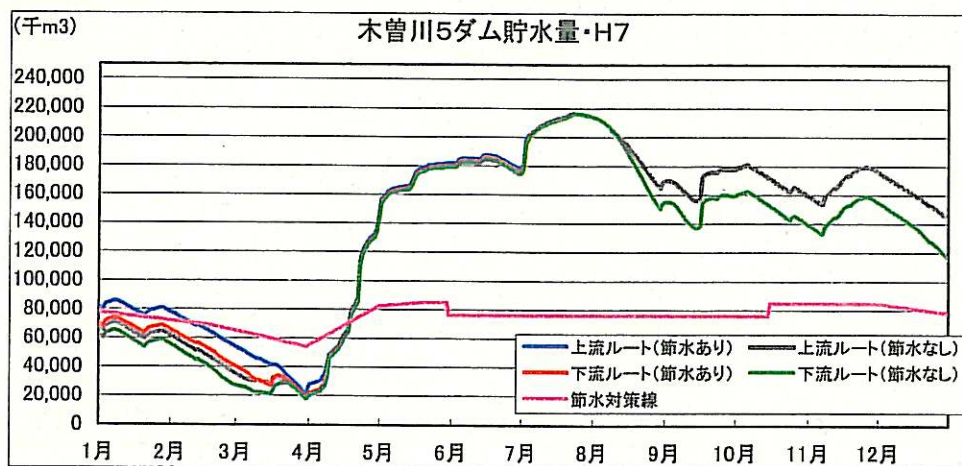
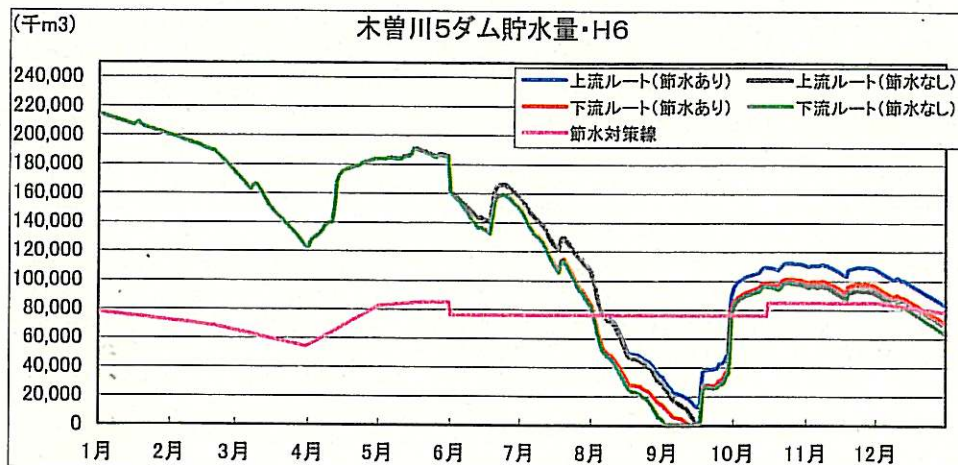
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

木曽川5ダム貯水量（水系総合運用） H3～H5



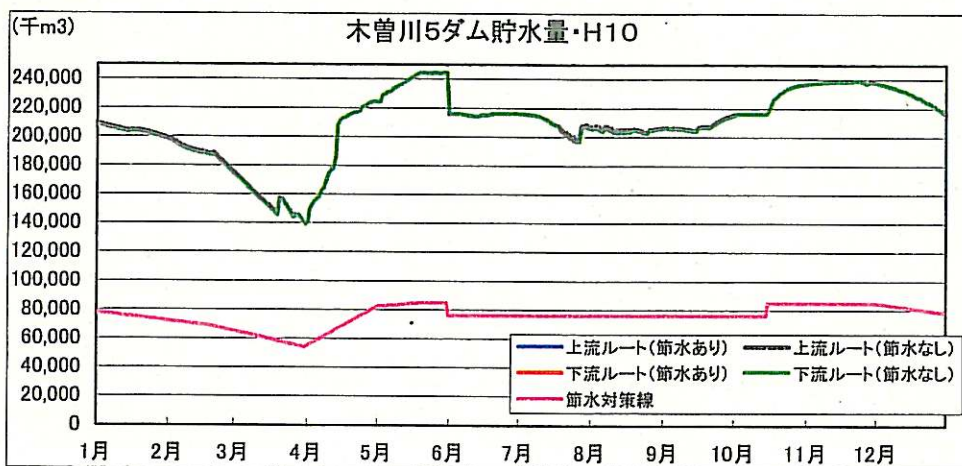
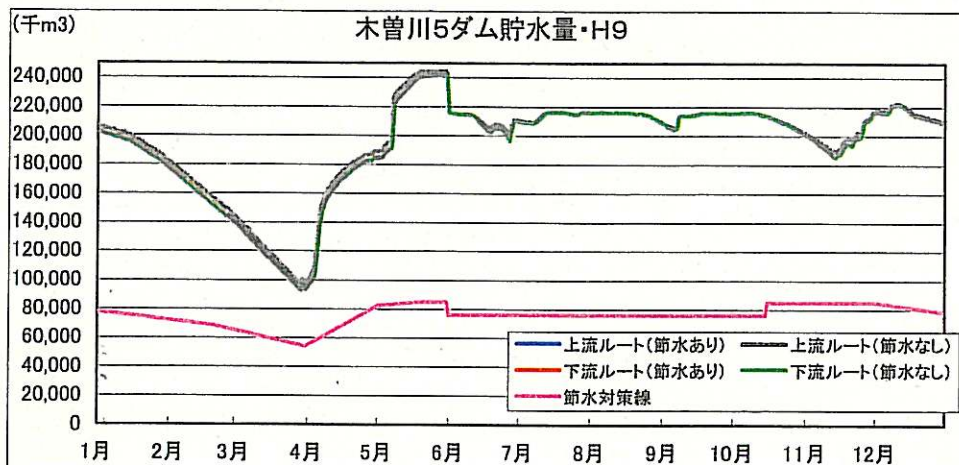
この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

木曽川5ダム貯水量（水系総合運用） H6～H8



この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

木曽川5ダム貯水量（水系総合運用） H9～H10



この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。

揖斐川における 取水・貯留条件

取水・貯留制限流量

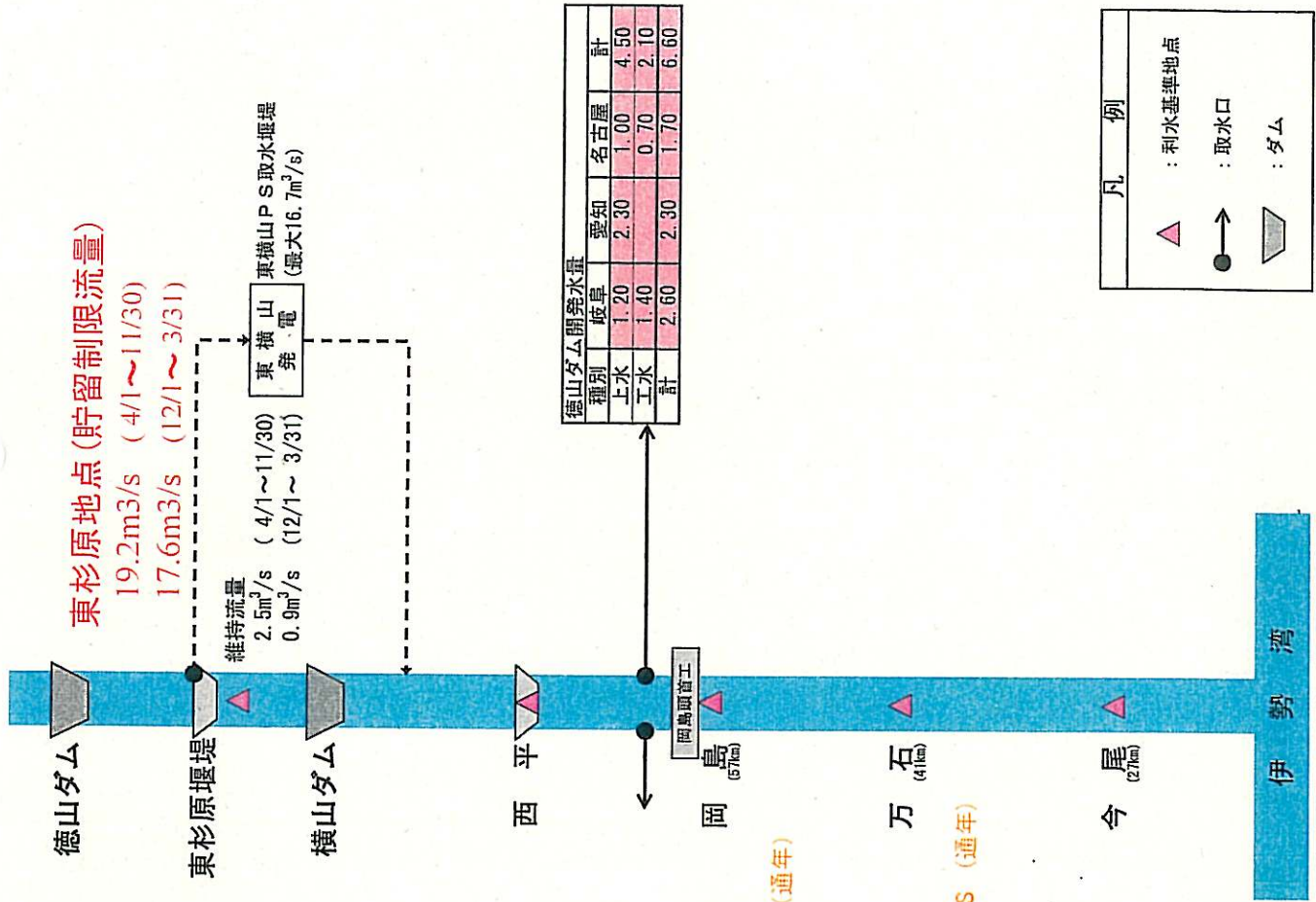
30.0m³/s かんがい期 (4/11~10/10)
25.0m³/s 非かんがい期(10/11~4/10)

取水・貯留制限流量

10.0m³/s (通年)
確保流量 10.0m³/s (通年)

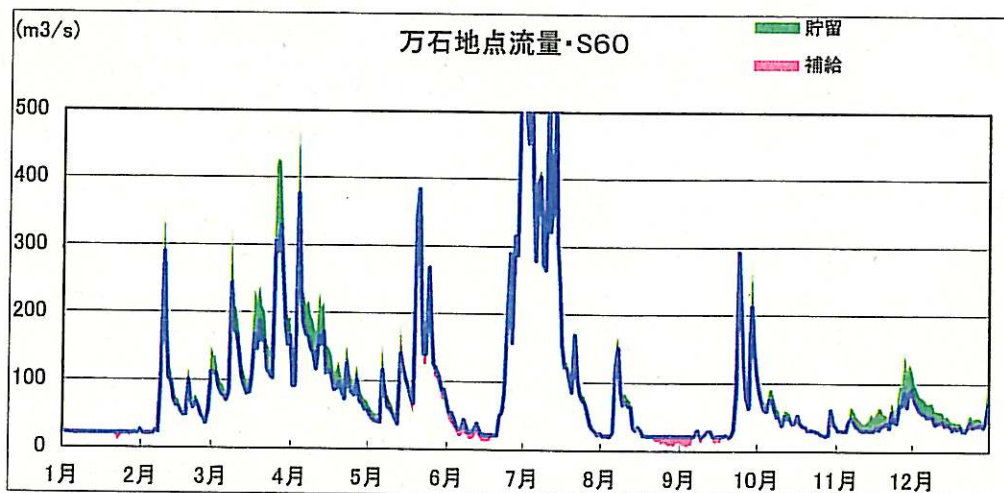
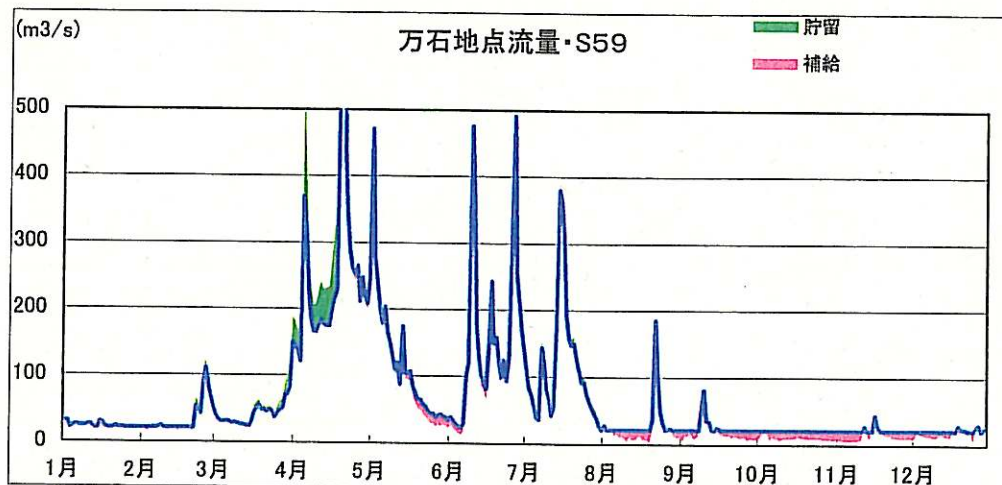
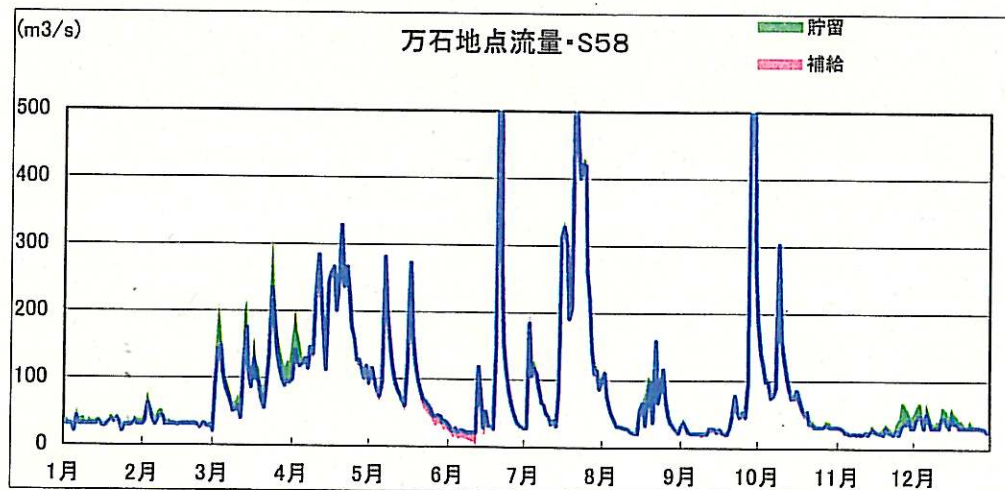
取水・貯留制限流量

30.0m³/s (通年)
確保流量 約20.0m³/s (通年)



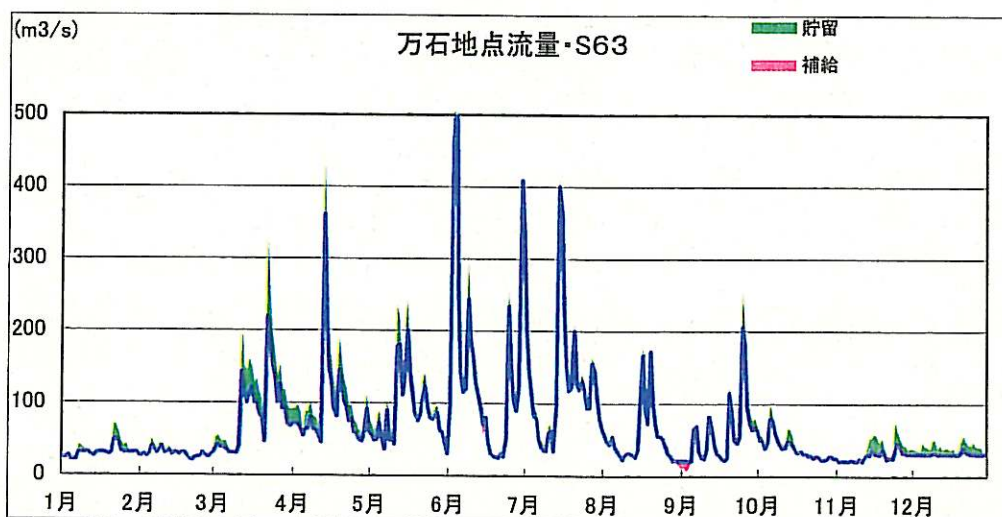
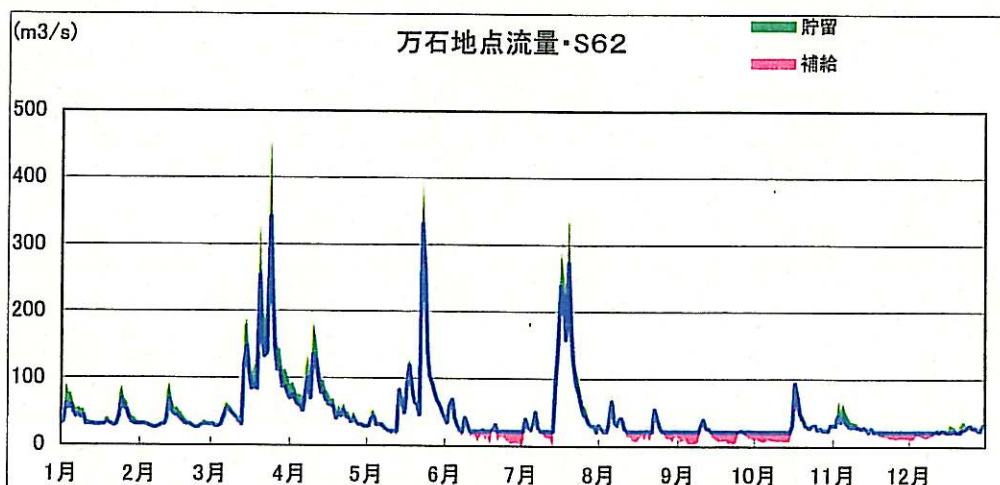
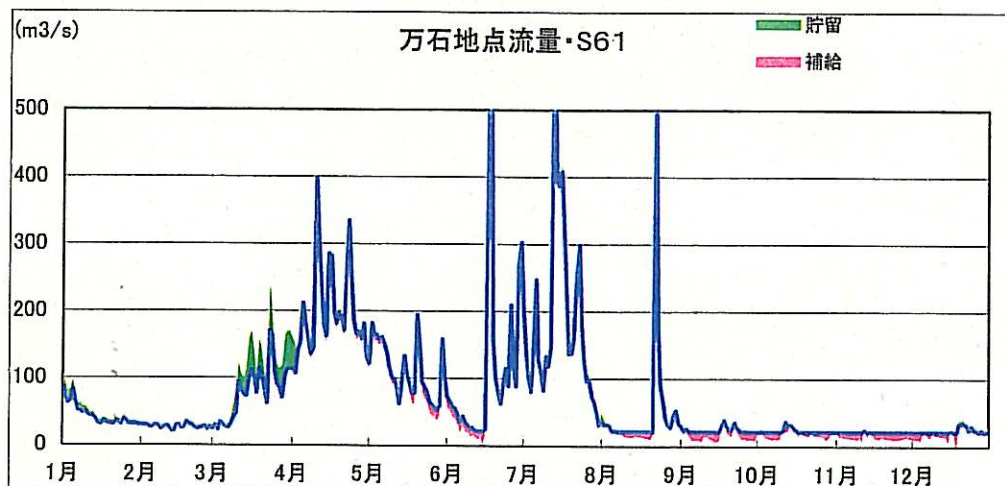
凡 例	
	: 利水基準地点
	: 取水口
	: ダム

揖斐川の現況流況と徳山ダム完成後の比較 S58～S60



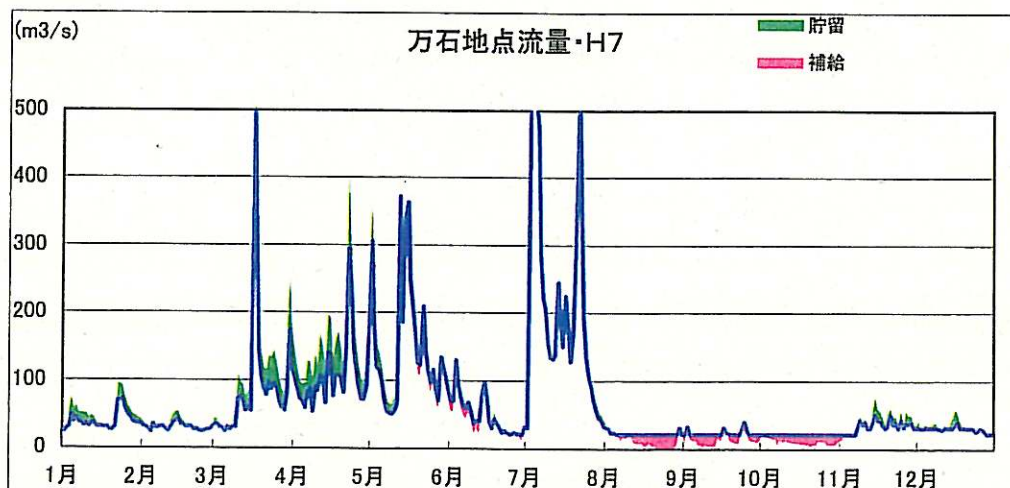
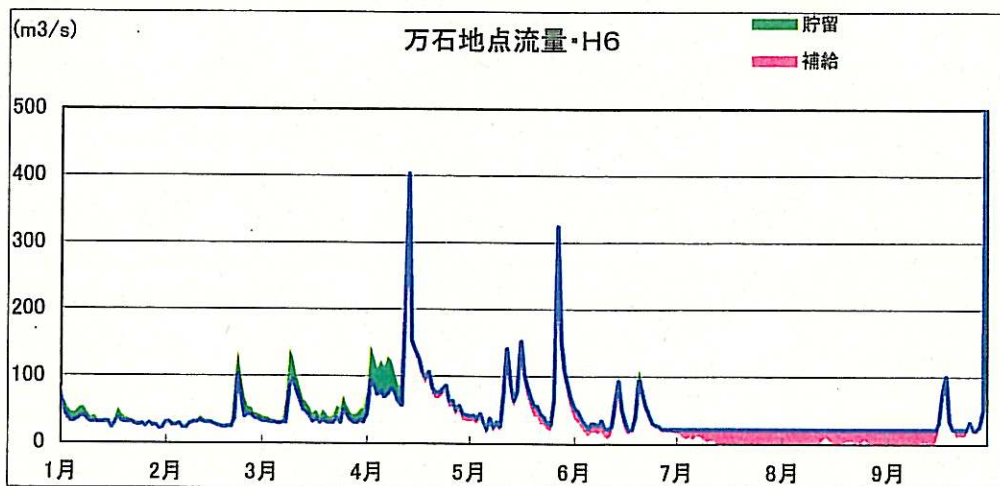
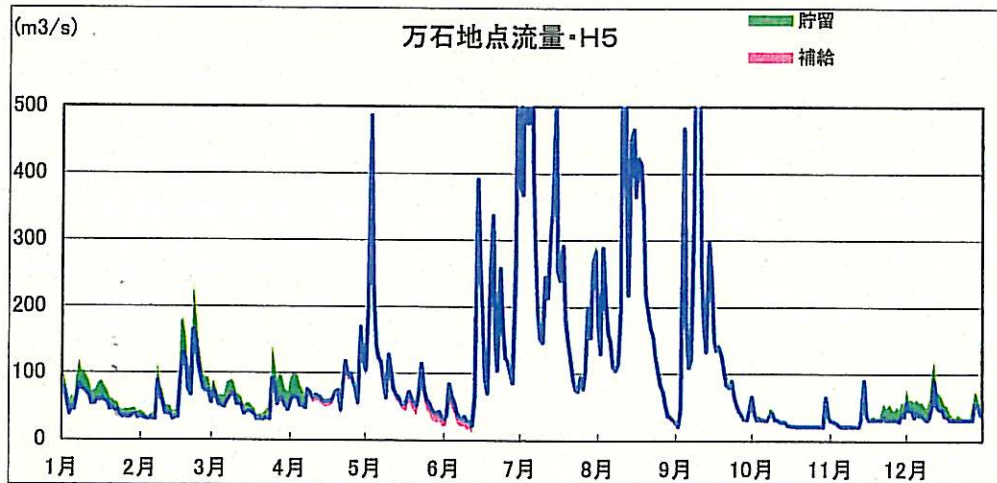
この流況は徳山ダムの現計画での試算値であり、実際の運用による流況とは異なることがあります

揖斐川の現況流況と徳山ダム完成後の比較 S61～S63



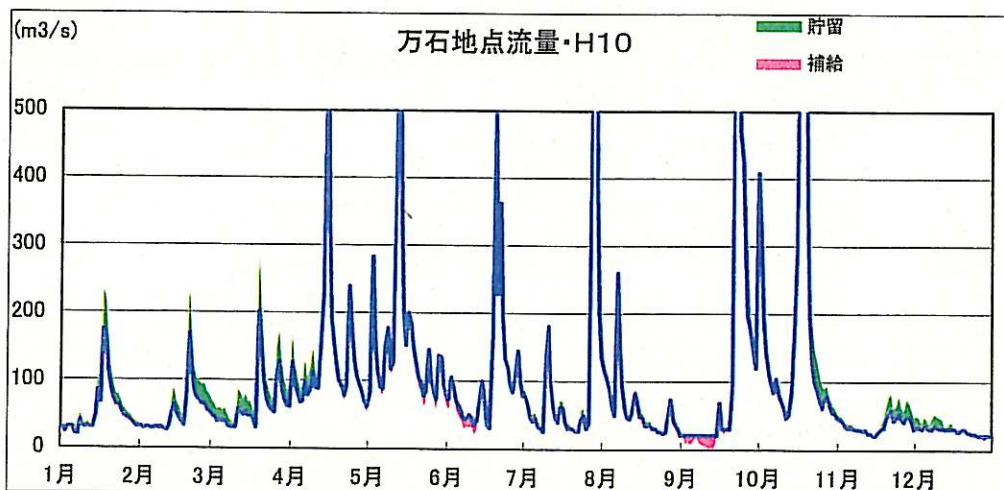
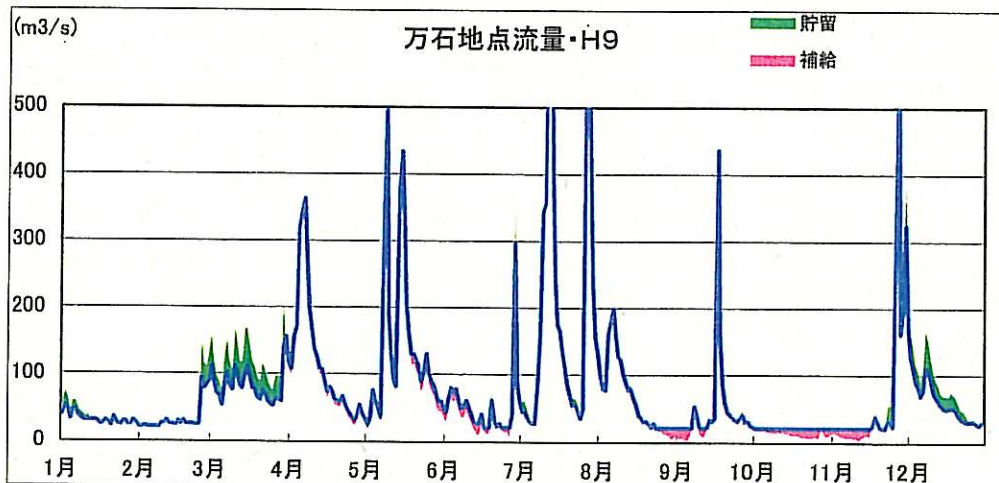
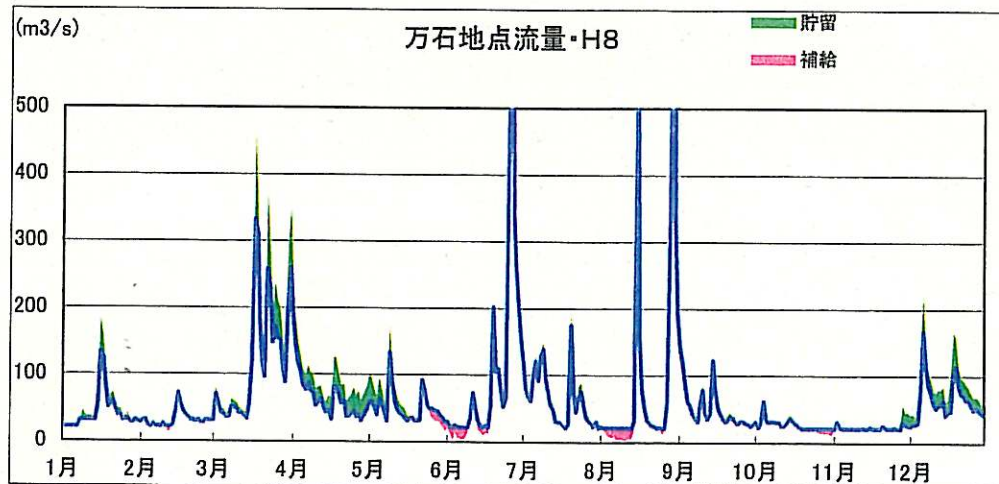
この流況は徳山ダムの現計画での試算値であり、実際の運用による流況とは異なることがあります

揖斐川の現況流況と徳山ダム完成後の比較 H5～H7



この流況は徳山ダムの現計画での試算値であり、実際の運用による流況とは異なることがあります

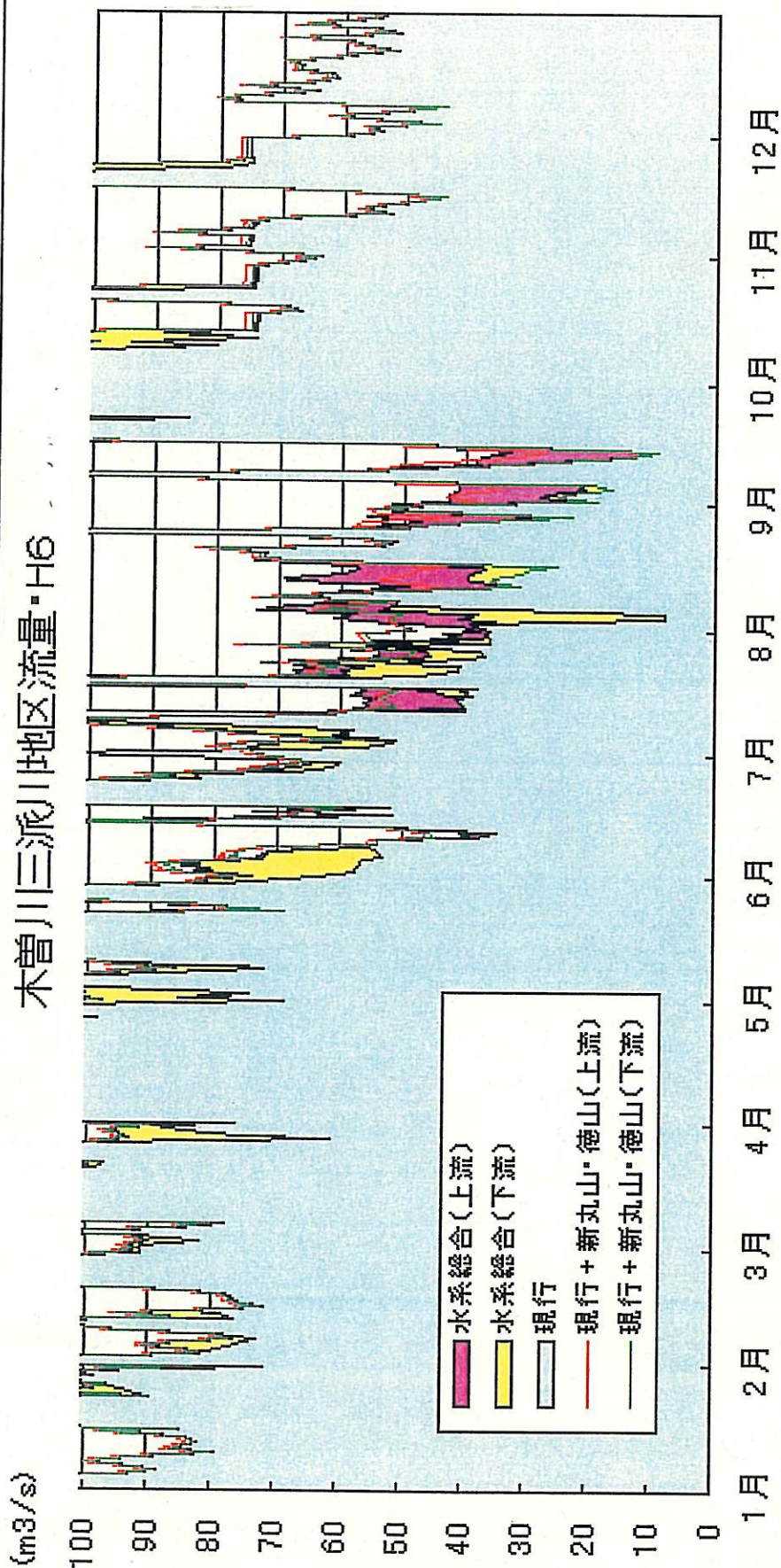
揖斐川の現況流況と徳山ダム完成後の比較 H8～H10



この流況は徳山ダムの現計画での試算値であり、実際の運用による流況とは異なることがあります

木曽三派川地区流況（平成6年）

木曽川三派川地区流量・HG



この資料は、木曽川水系の水資源施設を最大限有効に活用した場合の概略試算を行ったもので、一つの考え方を示したものです。この計算にはいくつかの仮定が含まれており、仮にその実現を図るためにはいくつかの課題を解決するとともに関係者の合意を図る必要があります。